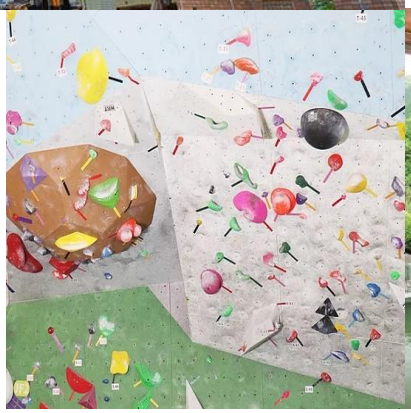







みなべ町個別施設計画

2021（令和３）年３月 策定

2026（令和８）年８月 改訂

和歌山県みなべ町

内容

Ⅰ個別施設計画【公共施設】の概要 1
1．個別施設計画策定の背景と目的 1
2．個別施設計画策定の範囲と計画期間 3
Ⅱ公共施設を取り巻く環境 5
1．人口の状況 5
2．本町の財政状況 7
3．公共施設の現状 9
Ⅲ　基本方針及び施設更新の方向性の考え方 11
1．本町が目指すべきまちづくりの基本方針 11
2．施設更新の方向性の考え方 11
Ⅳ　個別施設の状態等 20
1．対象施設の一覧 20
2．個別施設の状況 22
3．子育て支援施設の方針 25
4．保健・福祉施設の方針 31
5．行政系施設の方針 37
6．町民文化系施設、スポーツ・レクリエーション系施設の方針 41
7．医療施設の方針 50
8．社会教育系施設、産業系施設、公園、その他の方針 52
Ⅴ　まとめ 62
1．個別施設計画の達成による財政効果 62
2．個別施設計画における現状認識と推進体制 63

本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。

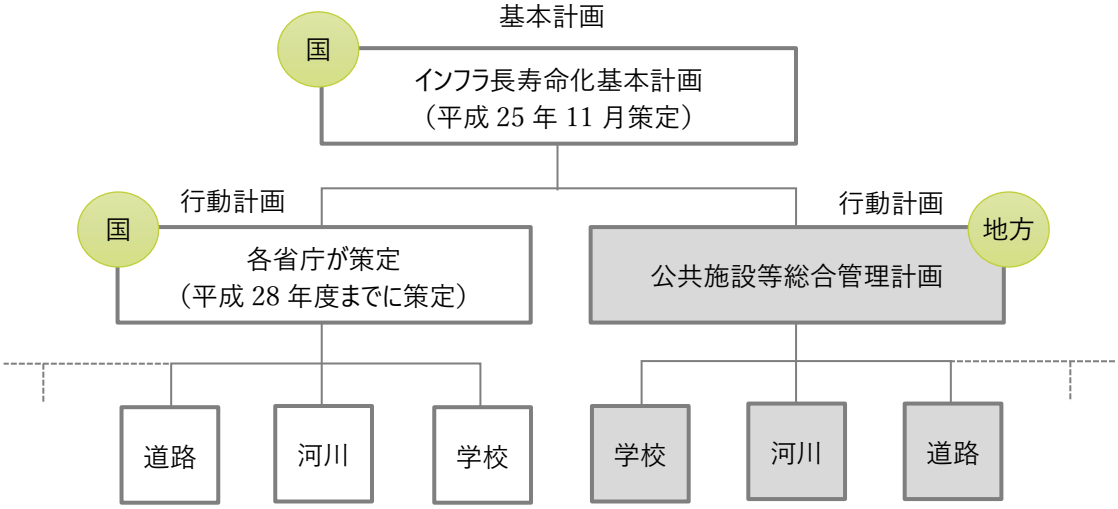
Ⅰ個別施設計画【公共施設】の概要

１．個別施設計画策定の背景と目的

（１）個別施設計画策定の背景

全国的に高度経済成長期に整備した公共施設の多くは老朽化が進行し、近い将来、一斉に更新時期を迎えようとしています。

国においては、2013（平成 25）年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）を定め、インフラを管理・所管する者に対し、当該施設の維持管理費や更新を着実に推進するための行動計画と施設ごとの個別施設計画の策定を要請しています。



（参考：総務省［インフラ長寿命化計画の体系］）

本町においても、全国の状況と同様に公共施設の老朽化が進行しています。公共施設の老朽化に伴い、事故等の発生確率が増加すれば、住民の安心安全な公共施設サービスの利用に支障をきたすことが懸念されます。

公共施設の安全な利用を確保するためには、大規模な修繕や建替えなどの更新を実施する必要があり、公共施設が今後更新時期を次々に迎えていくことになりますが、生産年齢人口の減少による税収の減少や老年人口の増加による社会保障経費の増加などにより厳しい財政見通しであることから、保有する全ての公共施設の数と規模をそのまま維持管理し、更新していくことは難しいと考えられます。

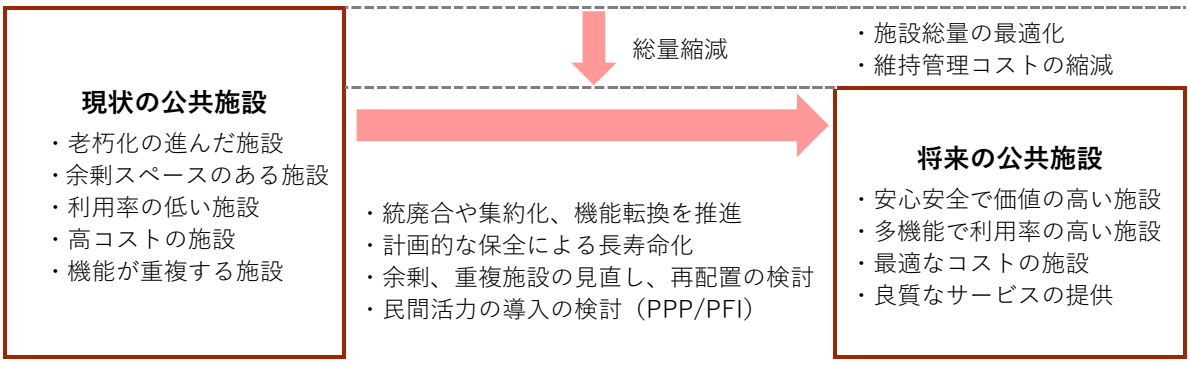
（２）個別施設計画策定の目的

このような背景から、公共施設等の全体像を明らかにし、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的とした「みなべ町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を 2017（平成 29）年３月に策定したことを踏まえ、同計画に基づく施設ごとの取り組み方針等を示す計画（以下「個別施設計画」という。）を策定するものです。

◆　個別施設計画に基づく施設ごとの主な取り組み方針　◆

- 財政制約下での適正な資産更新（更新や統合・廃止等）
- 人口減少時代に伴う適正施設数の調整
- 既存施設の長寿命化改修による経済的耐用年数の延長

◆　個別施設計画の目指すべき方向性（持続可能なまちづくりの実現へ）　◆

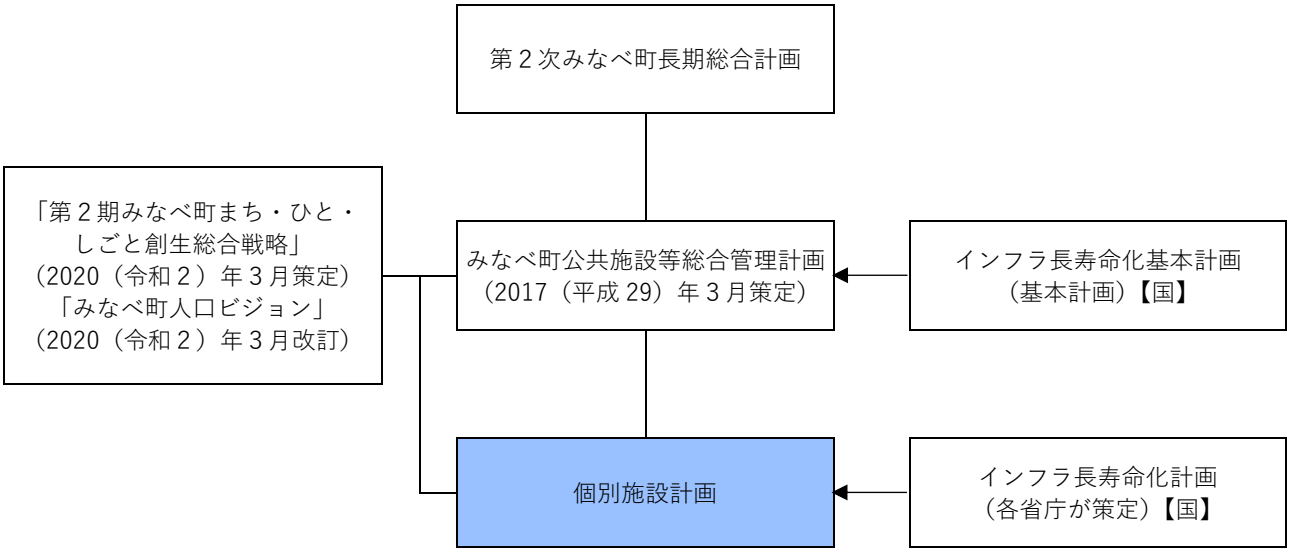


（3）個別施設計画とその他の計画との位置づけ

本計画は、まちづくりの最上位に位置づけられる「第２次みなべ町長期総合計画」と整合を図るとともに、総合管理計画に基づいた施設ごとの具体的な対応方針を定めるものです。

各種計画の全体像は、以下のとおりです。

◆　計画の全体像　◆

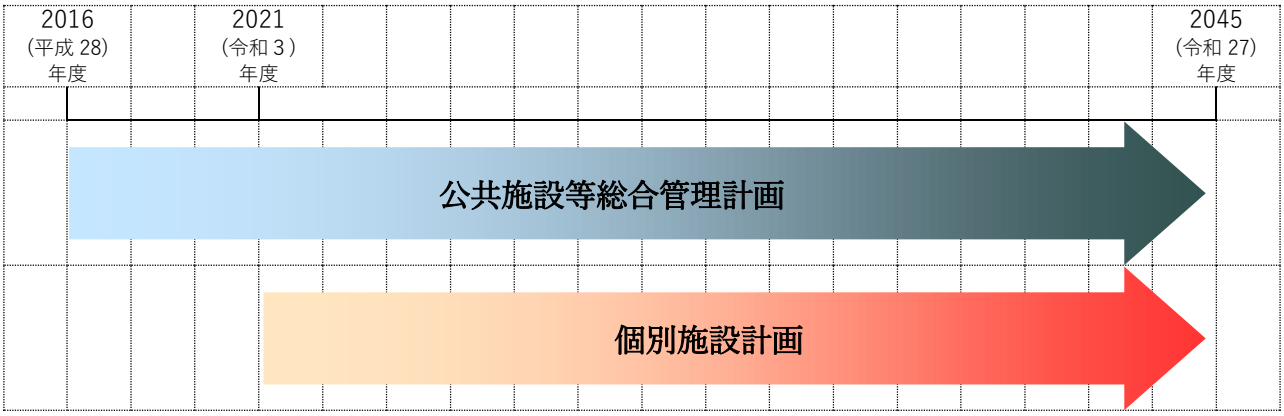


2．個別施設計画策定の範囲と計画期間

（1）計画期間

計画期間は、公共施設等総合管理計画と同様に 2045（令和 27）年度までを計画期間としています。

◆　計画期間　◆



（2）計画の対象施設

本計画の対象となる公共施設は以下のとおりです。

公園、公営住宅及び学校教育系施設は対象外としています。

◆　本計画の対象施設　◆

No.	施設大分類	主な内容
1	子育て支援施設	こども園、保育所、学童保育所
2	保健・福祉施設	保健福祉センター、デイ・サービスセンター
3	行政系施設	町役場庁舎、備蓄倉庫
4	スポーツ・レクリエーション系施設	国民宿舎、温泉休養施設
5	公園	公園公衆便所
6	町民文化系施設	公民館、生涯学習センター
7	医療施設	診療所
8	産業系施設	うめ振興館、紀州備長炭振興館
9	社会教育系施設	図書館
10	その他	休憩所、火葬場、ごみ焼却場、駅舎

（3）議会や町民との合意形成

本計画は対象施設が広範囲にわたり、施設を利用している町民にとっては影響が大きい取り組みとなることから、計画改訂や事業化などのより具体的な取り組みを進めていくにあたっては、学識経験者や地域及び団体等の代表者等で構成する会議体で議論を経たうえで、議会や町民との対話の機会を設けるなど、以下の点に留意しながら、合意形成を図り進めていくものとします。

① 公共施設が抱える課題を広報誌やホームページへの掲載などで町民に分かりやすく知らせ、今後の公共施設のあり方を共に考えていきます。また、客観性を持った説明となるよう、必要なデータを整備します。

② 計画の見直し時点において、段階を追って丁寧に合意形成を得ていくこととします。建物の老朽化が著しい施設で早急な対応が必要な場合は、長期的な計画とは切り離した短期的な取り組みとして実施していくものとします。

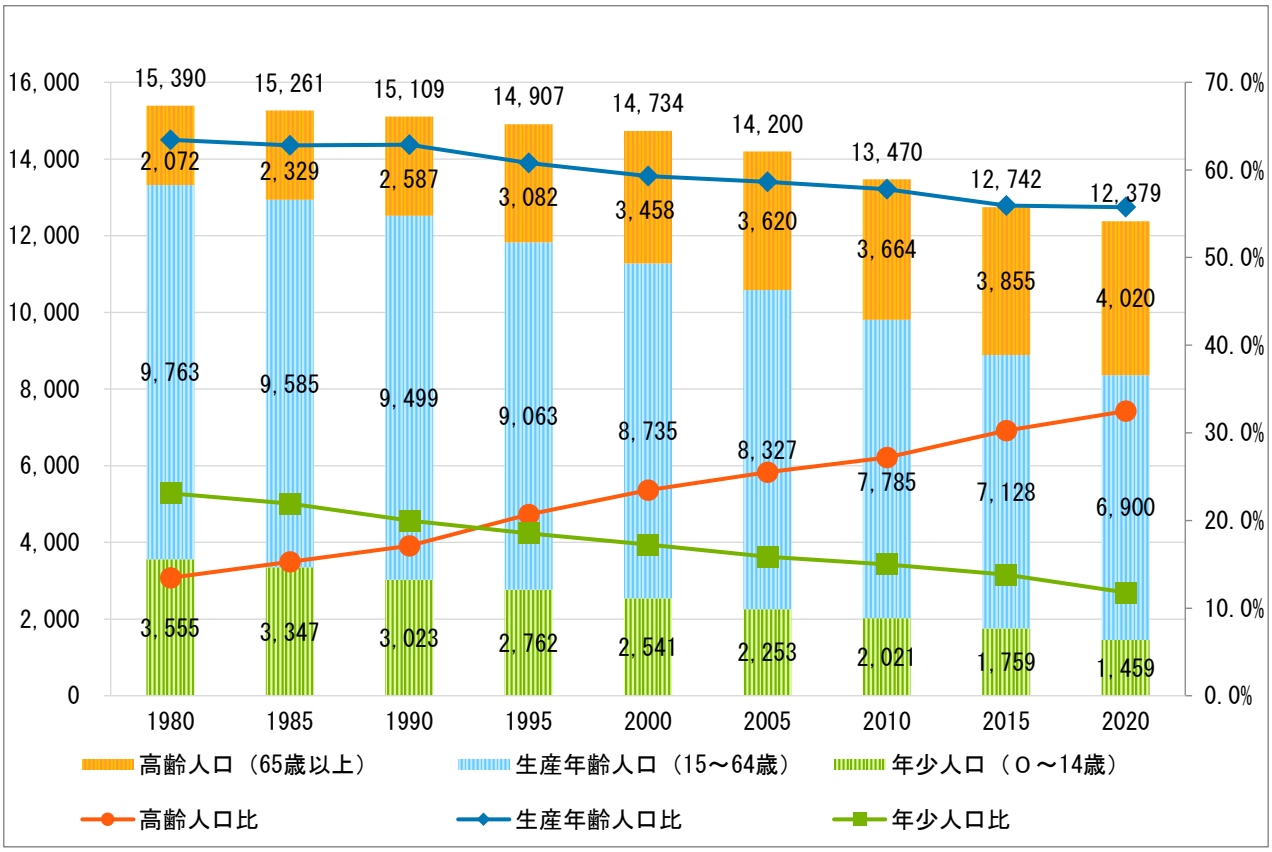
Ⅱ公共施設を取り巻く環境

1．人口の状況

（1）人口の推移

本町の人口は 2020（令和２）年現在、減少傾向にあります。特に、2010（平成 22）年から 2015（平成 27）年にかけて 728 人減少しています。この 40 年間を年齢層の構成比でみると、生産年齢人口比は、1980（昭和 55）年の 63.4％から 2020（令和元）年の 55.7％へ 7.7 ポイント低下、年少人口比は、23.1％から 11.8％へ 11.3 ポイント低下する一方で、高齢人口比は、13.5％から 32.5％へ 19 ポイント上昇となっています。このように、本町の総人口は 1980（昭和 55）年から減少傾向にあり、少子高齢化は今後も進行していくことが予想されます。

◆　人口の推移　◆

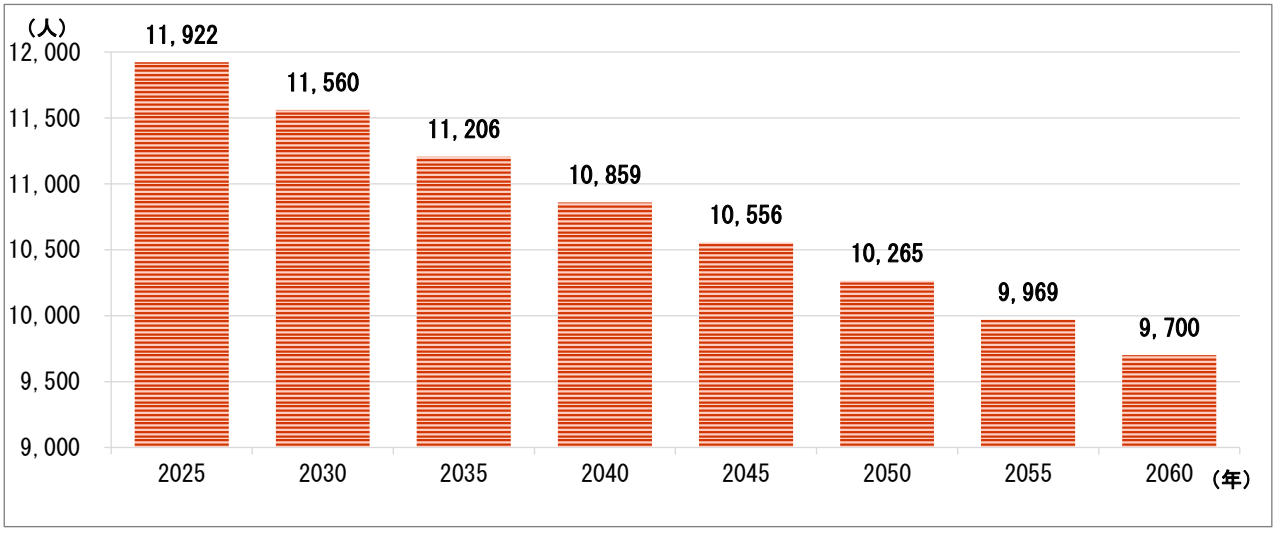


	人口（人）				構成比率（%）		
	総数	年少人口	生産年齢人口	高齢人口	年少人口比	生産年齢人口比	高齢人口比
1980	15,390	3,555	9,763	2,072	23.1%	63.4%	13.5%
1985	15,261	3,347	9,585	2,329	21.9%	62.8%	15.3%
1990	15,109	3,023	9,499	2,587	20.0%	62.9%	17.1%
1995	14,907	2,762	9,063	3,082	18.5%	60.8%	20.7%
2000	14,734	2,541	8,735	3,458	17.2%	59.3%	23.5%
2005	14,200	2,253	8,327	3,620	15.9%	58.6%	25.5%
2010	13,470	2,021	7,785	3,664	15.0%	57.8%	27.2%
2015	12,742	1,759	7,128	3,855	13.8%	55.9%	30.3%
2020	12,379	1459	6900	4020	11.8%	55.7%	32.5%

（資料：国勢調査（1980（昭和 55）年～2015（平成 27）年：人口ビジョン（令和２年改訂版）P４）
2020（令和 2）年：指定区別年齢別男女別人口調）

（２）将来人口の展望

「みなべ町人口ビジョン（令和２年改訂版)」における人口の将来展望では、様々な施策と人口対策効果により、人口減少を緩やかにすることを目標としています。この目標による推計では、2060（令和 42）年の目標人口を 9,700 人としています。



（単位：人）

	2025 (令和７)年	2030 (令和 12)年	2035 (令和 17)年	2040 (令和 22)年	2045 (令和 27)年	2050 (令和 32)年	2055 (令和 37)年	2060 (令和 42)年
目標推計	11,922	11,560	11,206	10,859	10,556	10,265	9,969	9,700

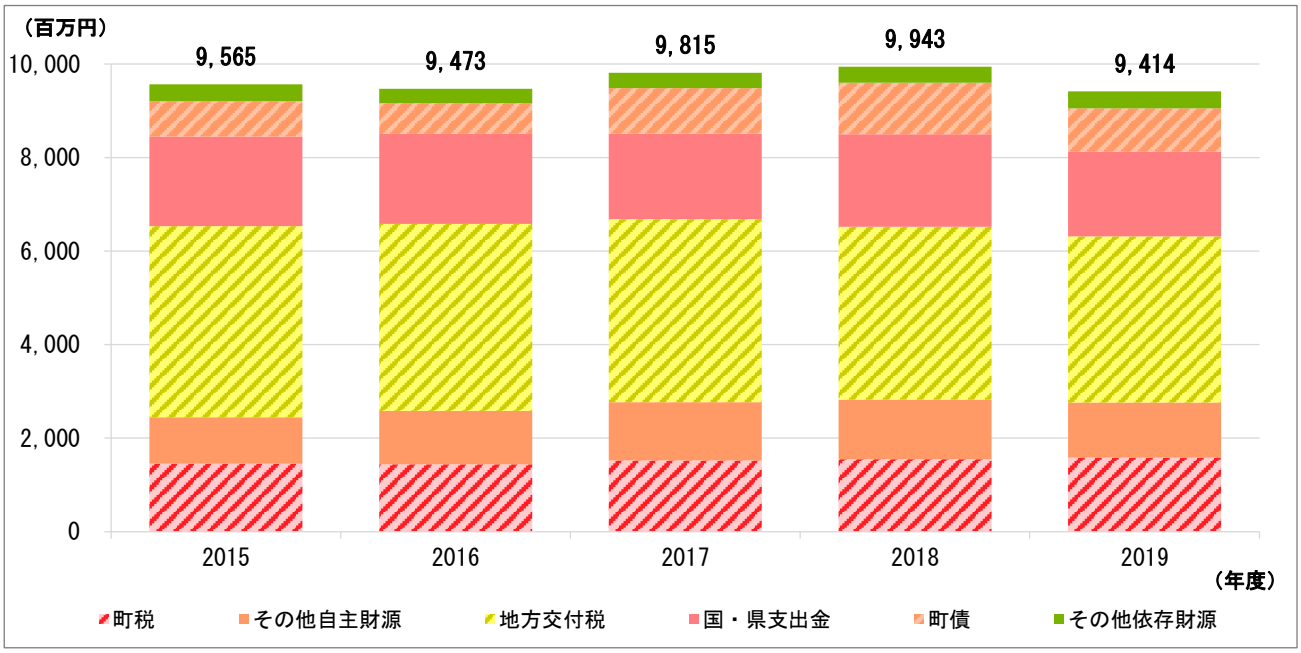
（資料：みなべ町人口ビジョン（令和２年改訂版）P43）

2．本町の財政状況

（1）歳入決算額の推移（性質別・普通会計決算）

本町の歳入総額は 90 億円から 100 億円程度の規模で推移しています。2019（令和元）年度の歳入決算額は 94 億円であり、主な自主財源（自治体が自らの権限に基づいて収入できる財源）である町税は 16 億円で、歳入全体の約 17％を占めています。

◆ 歳入決算額の推移 ◆



（単位：百万円）

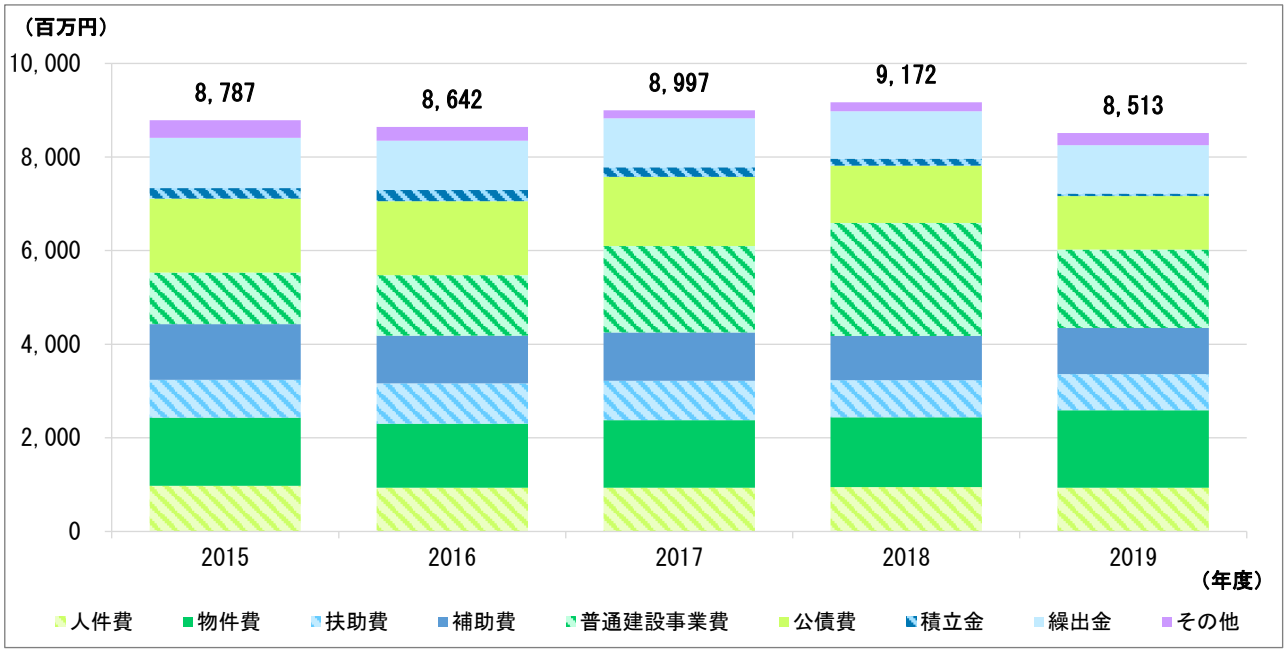
	2015（平成 27）年度	2016（平成 28）年度	2017（平成 29）年度	2018（平成 30）年度	2019（令和元）年度
町税	1,456	1,440	1,523	1,548	1,586
その他自主財源	994	1,143	1,247	1,278	1,176
地方交付税	4,084	3,998	3,911	3,695	3,552
国・県支出金	1,918	1,924	1,832	1,979	1,805
町債	749	657	968	1,099	935
その他依存財源	364	311	334	344	360
歳入合計	9,565	9,473	9,815	9,943	9,414

（2015（平成 27）～2019（令和元）年度：財政状況資料集）

（２）歳出決算額の推移（性質別・普通会計決算）

歳出決算額は、85 億円から 92 億円を推移しています。人件費は減少しつつありますが、業務の電算化や人口の高齢化等の影響で、物件費や扶助費（社会保障制度の一環として住民福祉を支えるための経費）は増加傾向にあります。また、2019（令和元）年度の公債費（町債の元利償還金）は 11 億円で、歳出の 13％を占めており、社会資本の整備を実施してきた結果、町債の残高は増加し、近年減少傾向にあるものの財政を逼迫させる要因の一つとなっています。

◆　歳出決算額の推移　◆



（単位：百万円）

	2015（平成 27）年度	2016（平成 28）年度	2017（平成 29）年度	2018（平成 30）年度	2019（令和元）年度
人件費	974	938	937	947	936
物件費	1,459	1,366	1,441	1,496	1,655
扶助費	807	860	842	789	772
補助費	1,193	1,019	1,034	946	985
普通建設事業費	1,101	1,291	1,842	2,416	1,679
公債費	1,577	1,580	1,479	1,220	1,141
積立金	227	241	210	151	56
繰出金	1,076	1,052	1,040	1,017	1,030
その他	373	295	172	190	259
歳出合計	8,787	8,642	8,997	9,172	8,513

（2015（平成 27）～2019（令和元）年度：財政状況資料集）

3．公共施設の現状

（1）対象公共施設の概要

これまでに、本町では人口増加や行政需要に対応して、学校、庁舎、町営住宅などの公共施設や道路、橋梁、上下水道などのインフラ系施設を建設し、町民の生活基盤、地域コミュニティの拠点等として大きな役割を果たしてきました。

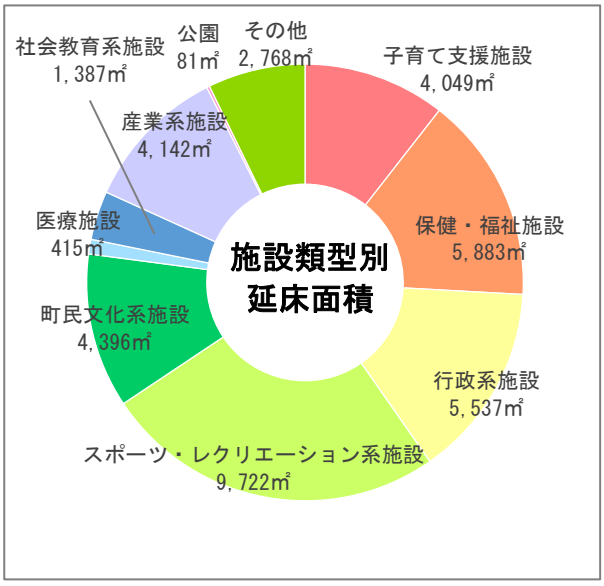
このうち、本計画が対象とする公共施設の施設数は 65 施設、総延床面積は 38,380 ㎡となります。

このまま同量の建築系公共施設を保有し続けた場合、公共施設等の維持に係る町民の負担も大きくなっていくことが予想され、施設総量の適量化が必要になると考えられます。

施設類型別にみると、施設数が最も多いのはその他の施設で 11 施設、総延床面積が最も広いのはスポーツ・レクリエーション系施設で、9,722 ㎡を占めています。

◆　対象公共施設の概要　◆

施設大分類	施設数	総延床面積（㎡）
子育て支援施設	9	4,049
保健・福祉施設	8	5,883
行政系施設	8	5,537
スポーツ・レクリエーション系施設	10	9,722
町民文化系施設	5	4,396
医療施設	2	415
社会教育系施設	2	1,387
産業系施設	8	4,142
公園	2	81
その他	11	2,768
合計	65	38,380

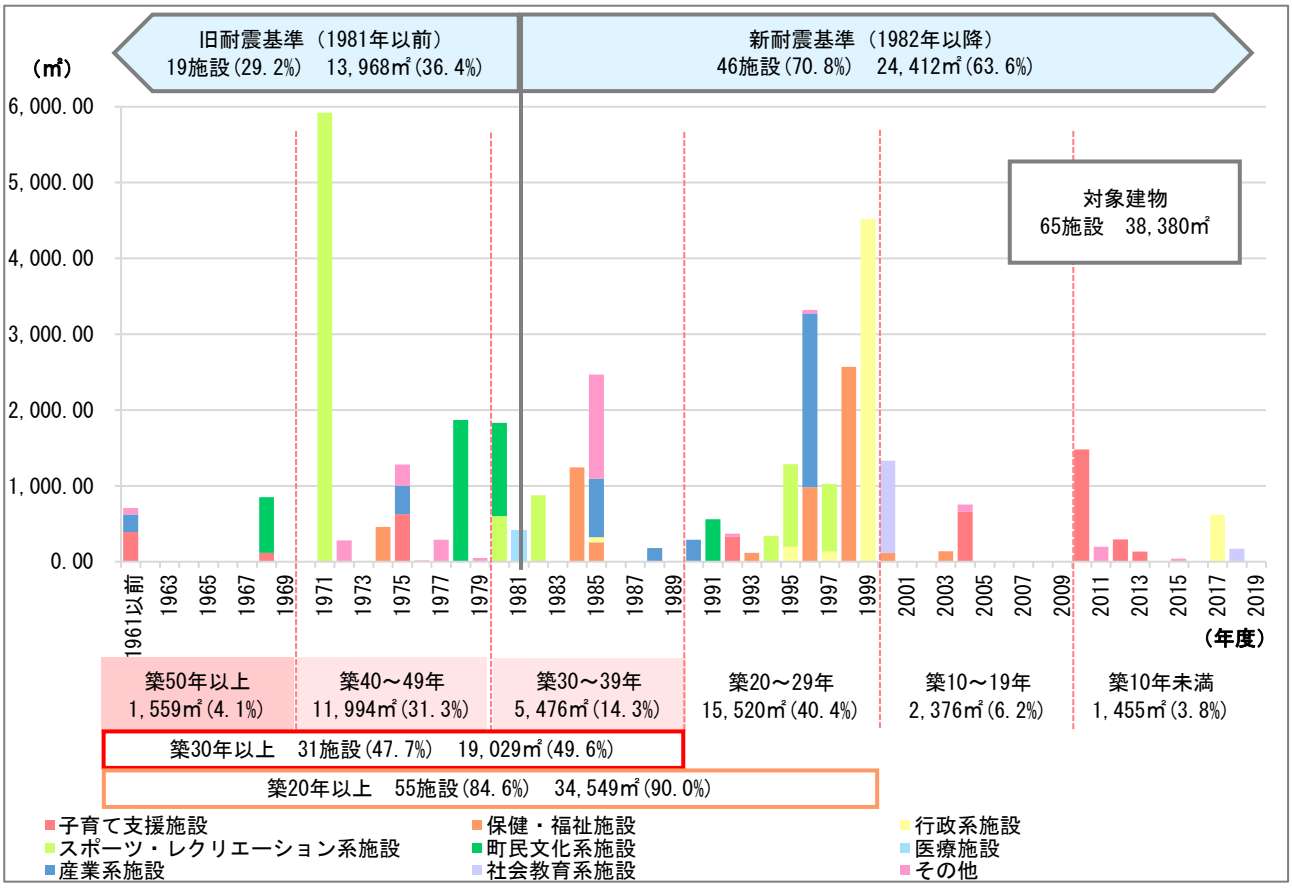


（2）築年度別整備状況

築年別整備状況をみると、1971（昭和46）年度に整備された施設の延床面積が最も大きくなっています。これは国民宿舎紀州路みなべの整備によるものです。

築年数でみると、築 30 年を経過している施設量は 31 施設（47.7%）で総延床面積は 19,029 ㎡（49.6%）となっており、築 20 年を経過している施設量は 55 施設（84.6%）で総延床面積は 34,549 ㎡（90.0%）となっています。

◆ 築年度別整備量 ◆



Ⅲ　基本方針及び施設更新の方向性の考え方

１．本町が目指すべきまちづくりの基本方針

個別施設の更新にかかる基本方針及び施設類型ごとの管理方針については、上位計画である「第２次みなべ町長期総合計画」と「みなべ町公共施設等総合管理計画」に準じます。

２．施設更新の方向性の考え方

（１）施設更新の方向性を定めるための施設の評価方法

以上の上位計画で定められた方針をベースとして、各個別施設について更新の方向性を定めます。まず、第１ステップとして個別施設の現況をハード評価とソフト評価の２軸から評価し、施設の現状の立ち位置を把握する必要があります。縦軸にはハード評価として、「施設の残寿命」と「建物の耐震性」、「建物点検の結果」を設定し、横軸にはソフト評価として、「施設利用率・利用者数」と「コスト面での効率性」、「重要度」を設定することで、施設の現状を４つに分類します。

◆　施設の評価方法　◆



（2）施設更新のパターン

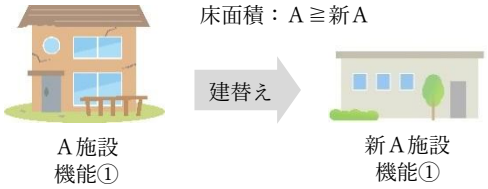
個別施設の現況を把握したのち、各施設の状況に合わせて施設更新の方向性を決定します。施設更新のパターンとして代表的なものは下記のとおりです。

◆　施設更新のパターン　◆

①　改築

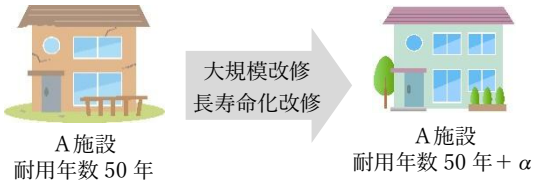
・老朽化が進んだ施設を建て替えること。

・原則として床面積は増減しない。



②　長寿命化

・耐用年数を超えて使用できるよう大規模改修と長寿命化改修を実施組み合わせて実施すること。



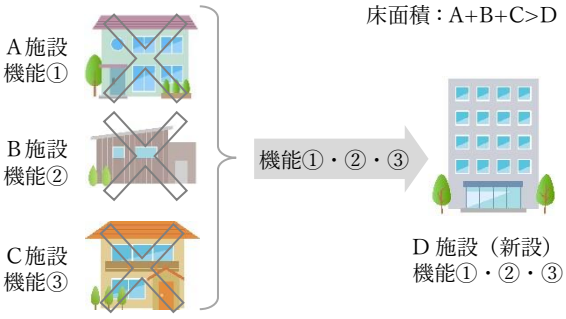
③　複合化・集約化

・一つの施設に異なる複数の機能を保有させることにより、運用や維持管理の効率化を図ること。

・複数の機能を保有した施設を新設する複合化と既存の施設に機能を移管する集約化がある。

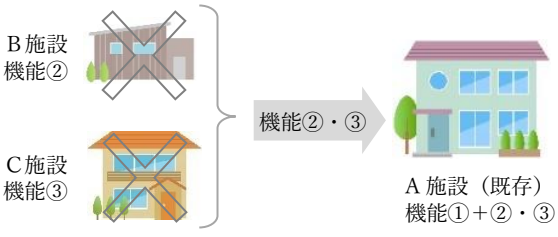
・施設を新設する場合は、複合化する施設の床面積の合計より縮小することを原則とする。

＜複合化＞



※A・B・C 施設は他に用途がない場合は廃止

＜集約化＞



※B・C 施設は他に用途がない場合は廃止

④　統廃合

・余剰施設を同じ機能の施設に統合することにより保有量を最適化すること。



※余剰 B 施設は他に用途がない場合は廃止

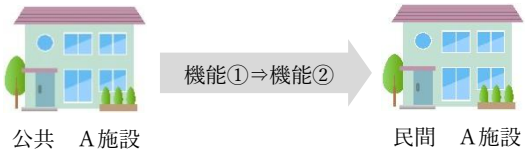
⑤　用途変更

・機能を廃止し新たな機能を保有させること。



⑥　譲渡

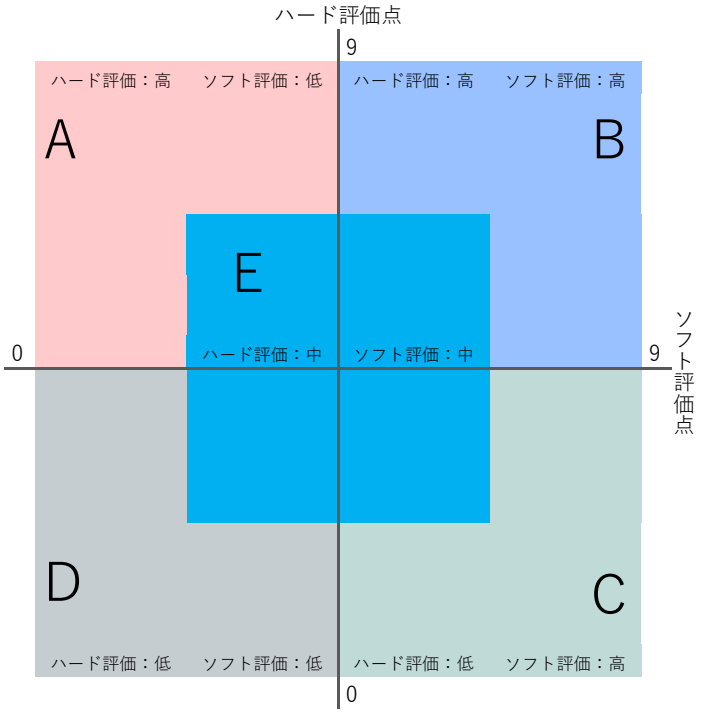
・地域や民間に現状有姿で譲渡すること。



（3）施設更新のパターンの検討

（1）で示したハード評価・ソフト評価での評点と（2）で示した施設更新の相関関係は次の通りです。

◆ 施設更新の方向性 ◆



	ハード評価	ソフト評価	施設更新のパターン	概要
A	高	低	長寿命化、複合化・集約化(存続)、用途変更など	建物の性能面は高いが、施設の機能性は低い。 建物は維持しつつ、他施設の機能取込や運営方法の見直し等により、利用状況の改善を図る必要がある。
B	高	高	長寿命化、複合化・集約化(存続)など	建物の性能面は高く、施設の機能性も高い。 現状維持とするか、改善が必要な施設の機能を取込み、運営規模を拡大する取組が考えられる。
C	低	高	改築、複合化・集約化(存続/廃止)、民間譲渡、など	建物の性能面は低いが、施設の機能性は高い。 改築により性能面向上と同時に機能集約を図る、または機能を性能面の高い他施設へ移転するなどの取組が必要となる。
D	低	低	統廃合（廃止)、民間譲渡など	建物の性能面も低く、施設の機能性も低い。 施設の存続を見直す必要があり、除却を検討する必要がある。
E	中	中	全ての方向性の可能性がある	建物の性能面、施設の機能性ともに平均的。 人口変動、近隣の施設配置、同類施設との相関関係などを総合的に考慮し、方向性を定める必要がある。

（4）施設更新のパターンと施設の方向性

第２ステップとして、（１）で示したハード評価・ソフト評価での評点と（２）で示した施設更新のパターンを考慮し、施設更新の方向性を決定します。また、施設更新の方向性の種類によって、更新費用の試算を行います。

「施設更新のパターンと方向性の関係」と「方向性の分類基準・コスト試算に与える影響」は、次のとおりです。

◆　施設更新のパターンと方向性の関係　◆

	施設更新のパターン							
	①改築	②長寿命化	③複合化・集約化		④統廃合		⑤用途変更	⑥譲渡
			される側	する側	される側	する側		
方向性	改築	長寿命化	維持 廃止 除却	改築 長寿命化 維持	維持 廃止 除却	改築 長寿命化 維持	改築 長寿命化 維持	除却

◆　方向性の分類基準・施設更新のパターンと方向性の関係　◆

方向性	分類基準	コスト試算に与える影響	
		従来型の場合	長寿命化型の場合
長寿命化	■ハード・ソフト評価がともに低くないこと ■重要性の高い施設であること（町内唯一の施設等） ■機能集約がないパターン ■集約、複合化に伴い機能集約があるパターン	「改築」として試算する。	「長寿命化」として試算する。
改築	■ハード評価が低いこと ■築年数 40 年以上、かつヒアリングシート内の項目「耐震性」の点数が低い（０～１点）こと ■機能集約がないパターン ■集約、複合化に伴い機能集約があるパターン	「改築」として試算する。	「改築」として試算する。
維持	■ハード・ソフト評価のいずれも低いこと ■改修しながら維持することが想定し難いもの	「改築」として試算する。	コスト試算の対象としない。
廃止	■ハード・ソフト評価のいずれも低いこと ■改修しながら維持することが想定し難いもの ■他の施設と統合し、とりこまれるもの	コスト試算の対象としない。	コスト試算の対象としない。
除却	■解体するもの	コスト試算の対象としない。	コスト試算の対象としない。

※コスト試算に与える影響の「従来型」、「長寿命化型」については次ページ以降に記述しています。

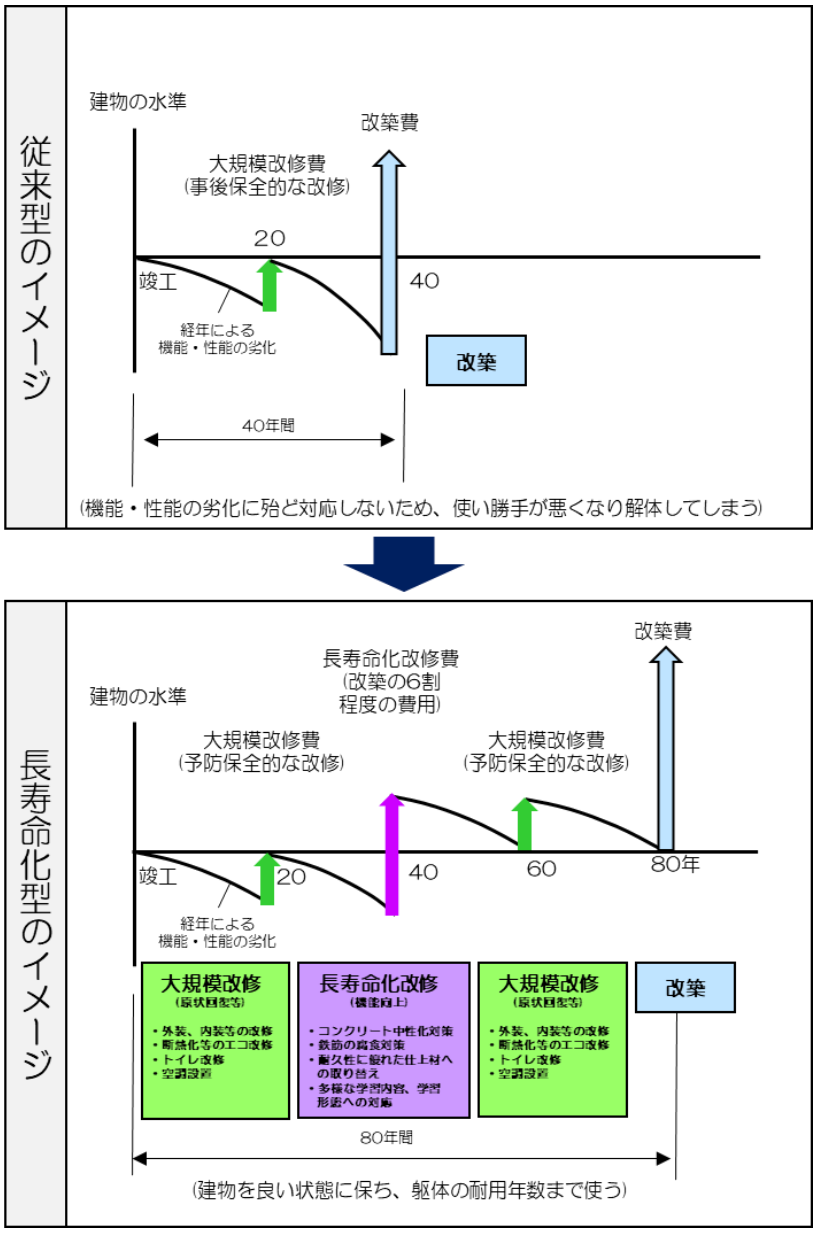
（５） ２種類（従来型と長寿命化型）の試算方式について

①　当計画内で採用する試算方式について

中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストを縮減し、予算を平準化していくためには、インフラの長寿命化を図り、大規模な修繕や更新を計画的に行うことが重要です。このため、本計画では、従来と同様に事後的に修繕や建替を実施する「従来型」ではなく、施設特性を考慮の上、安全性や経済性を踏まえつつ、損傷が軽微である早期段階に予防的な修繕等を計画的に実施することで機能の保持・回復を図る「長寿命化型」での試算を採用します。

ただし、従来型と長寿命化型のコスト比較を行うことで、長寿命化型の施設管理を実施した場合におけるコスト削減効果を分析するため、以下にそれぞれの内容を記載します。

◆　従来型と長寿命化型のイメージ　◆



② 従来型における更新費用の試算

従来型での更新費用の試算は、予防保全を行わず、耐用年数が到来した際に建物を「改築」(建替えのこと)、更新周期の中間で「大規模改修」を実施することを前提とします。

更新費用の試算にあたっては、統一的な基準による固定資産台帳を活用し、固定資産台帳上の延床面積に公共施設等総合管理計画で示された施設類型毎の更新単価を乗じて計算しています。

更新周期の 1/2 が経過した時点で大規模改修を実施し、耐用年数が到来した際に施設を改築することを前提として更新費用を算出した場合（以下、従来型）の算定条件は下記のとおりです。

◆ 「従来型」における更新費用の算定条件 ◆

項目		条件
工事種別	改築	■単　　価：公共施設等総合管理計画の更新単価 ■更新周期：40 年 ■更新費用を 2 年間に均等配分する。 ただし、実施年数より古い建物は、今後 10 年以内にそれらを実施するものとし、更新費用を 10 年間均等配分する。
	大規模改修	■単　　価：公共施設等総合管理計画の更新単価×25% ■更新周期：20 年
	部位修繕	■C 評価の場合は今後 10 年以内に実施するものとし、更新費用を 10 年間均等配分する。 ■D 評価の場合は今後 5 年以内に実施するものとし、更新費用を 5 年間均等配分する。 ただし、改築・大規模改修を今後 10 年以内に実施する場合は実施しない。

◆ 施設分類別の公共施設等総合管理計画の更新単価 ◆

施設分類	公共施設等総合管理計画の更新単価（円）
子育て支援施設	330,000
保健・福祉施設	360,000
行政系施設	400,000
スポーツ・レクリエーション系施設	360,000
町民文化系施設	400,000
医療施設	400,000
社会教育系施設	400,000
産業系施設	400,000
公園	330,000
その他	360,000

③　長寿命化型における更新費用の試算

定期的な点検により、劣化箇所を早い段階で把握し、予防的な工事を行いながら、建物の耐用年数の引き延ばしの実現が可能な「長寿命化型」の更新費用の試算においては、改築時の 60%を長寿命化改修の費用としています。また、施設の更新周期について、一般的には、適切な維持管理がなされ、施設を良好な状態で保持している限りにおいては、「法定耐用年数より長い物理的な耐用年数を確保でき、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には 70 年～80 年程度使用可能である」とされています。このことから、鉄筋コンクリート造の目標使用年数は 80 年としています。

また、『建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)』によると、普通品質の重量鉄骨の目標耐用年数が 50～80 年とされており、このことから、長寿命化改修の実施が適当と判断される鉄骨造の施設についても上限の 80 年を目標使用年数としています。

今回の更新費用の試算にあたっては、従来型の改築の更新周期を 50 年とし、一方、長寿命化型の改築の更新周期を目標使用年数の 80 年(長寿命化改修工事は半分である 40 年)としています。

◆　「長寿命化型」における更新費用の算定条件　◆

項目		条件
工事種別	改築	■単　　価：公共施設等総合管理計画の更新単価 ■更新周期：80 年（試算上の区分：長寿命） 50 年（試算上の区分：改築） ■更新費用を 2 年間に均等配分する。 ただし、実施年数より古い建物は、今後 10 年以内にそれらを実施するものとし、更新費用を 10 年間均等配分する。
	長寿命化改修	■単　　価：公共施設等総合管理計画の更新単価×60% ■更新周期：40 年 ■更新費用を 2 年間に均等配分する。 実施年数より古い建物は、今後 10 年以内にそれらを実施するものとし、工事費を 10 年間均等配分する。 ■A 評価の場合は 10 年以内の長寿命化改修費用から部位修繕相当額を差し引く。
	大規模改修	■単　　価：取得価額×25% ■更新周期：20 年
	部位修繕	■C 評価の場合は今後 10 年以内に実施するものとし、更新費用を 10 年間均等配分する。 ■D 評価の場合は今後 5 年以内に実施するものとし、更新費用を 5 年間均等配分する。 ただし、改築・大規模改修を今後 10 年以内に実施する場合は実施しない。

④　長寿命化事業として位置付ける改修事業等について

躯体自体を対象としない設備の改修であっても、その改修によって、法定耐用年数を超えて設定した使用目標年数まで当該施設を活用するために不可欠な改修事業であれば、長寿命化事業の一つとして実施することとします。

具体的には、空調設備等の付属設備の改修については、当該設備が設置される施設について、躯体本体に係る改修事業等により、法廷耐用年数を超えて設定した使用目標年数まで当該施設を使用することとします。また、必要不可欠な付属設備の改修事業である場合には、改修によって長寿命化を図り、使用目標年数まで使用することとします。なお、躯体の劣化を防ぐための屋根や外壁等の改修についても、その改修により法定耐用年数を超えて設定した使用目標年数まで当該施設を使用することとします。

Ⅳ　個別施設の状態等

1．対象施設の一覧

本計画の対象とする公共施設は以下のとおり 64 施設となります。

◆　対象施設一覧表　◆

施設分類名	番号	施設名	建物名	延床面積（㎡）	取得年度
子育て支援施設	1	南部保育所	園舎	628.00	1975
	2	ひかり保育所	園舎	330.00	1992
	3	上南部こども園	園舎	1,482.00	2010
	4	高城こども園	園舎	657.51	2004
	5	清川保育所	園舎	294.51	2012
	6	南部幼稚園	園舎１-１	115.00	1968
	7	南部幼稚園	園舎１-２	392.00	1961
	8	南部幼稚園	園舎１-３	15.00	1976
	9	上南部学童保育所	園舎	135.41	2013
保健・福祉施設	10	保健福祉センター（ふれ愛センター）	本館	2,569.00	1998
	11	社会福祉センター（はあと館）		1,245.00	1984
	12	ゆうゆう館デイ・サービスセンター		983.00	1996
	13	老人憩の家二子の里		459.00	1974
	14	さくら会館		115.00	2000
	15	介護予防センター		140.00	2003
	16	高城高齢者センター		255.00	1985
	17	清川きらく園		117.00	1993
行政系施設	18	役場	庁舎	3,354.00	1999
	19	役場	車庫	510.00	1999
	20	役場	倉庫	198.00	1999
	21	津波避難センター		618.17	2017
	22	気佐藤倉庫		459.00	1999
	23	埴田備蓄倉庫		195.00	1995
	24	岩代備蓄倉庫		133.00	1997
	25	谷口水防倉庫		70.00	1985
スポーツ・レクリエーション系施設	26	武道館		600.64	1980
	27	梅の里スポーツクライミング施設（旧清川中学校体育館）	体育館	877.00	1982

施設分類名	番号	施設名	建物名	延床面積（㎡）	取得年度
スポーツ・レクリエーション系施設	28	国民宿舎紀州路みなべ	別館、本館、浴場棟、渡廊下	5,921.00	1971
	29	国民宿舎紀州路みなべ	別館２号	891.00	1997
	30	鶴の湯温泉休養施設	宿泊棟	792.00	1995
	31	鶴の湯温泉休養施設	公衆浴場	313.00	1994
	32	鶴の湯温泉休養施設	渡廊下（宿泊棟と公衆浴場間）	100.00	1995
	33	鶴の湯温泉休養施設	渡廊下（公衆浴場と露天風呂間）	100.00	1995
	34	鶴の湯温泉休養施設	露天風呂	99.00	1995
	35	鶴の湯温泉休養施設	機械室	28.00	1994
町民文化系施設	36	生涯学習センター		1,870.00	1978
	37	南部公民館		1,230.77	1980
	38	南部公民館　岩代分館		236.00	1968
	39	高城公民館		500.00	1968
	40	清川公民館		559.00	1991
医療施設	41	高城診療所	医務室	227.00	1981
	42	高城診療所	住宅	188.00	1981
社会教育系施設	43	千里ウミガメ館		170.80	2018
	44	図書館（ゆめよみ館）		1,216.00	2000
産業系施設	45	うめ振興館		2,291.70	1996
	46	旧うめ 21 研究センター	研究棟	655.00	1985
	47	旧うめ 21 研究センター	栽培研究棟	180.00	1988
	48	旧うめ 21 研究センター	乾燥室	60.00	1985
	49	旧うめ 21 研究センター	格納庫	58.00	1985
	50	みなべ町総合施設		374.00	1975
	51	紀州備長炭振興館		290.00	1990
	52	Ｍｉ館		233.00	1956
公園	53	目津公園公衆便所		41.40	1993
	54	小目津公園公衆便所		40.00	1994
その他	55	旧清川中学校	管理教室棟	1,371.00	1985
	56	旧清川中学校	特別教室	288.00	1977
	57	旧清川中学校	会議室	49.00	1979
	58	堺森の鼻休憩所		96.00	2004
	59	JR 南部駅トイレ		41.40	2015
	60	二子の浜公衆便所		38.22	1992

施設分類名	番号	施設名	建物名	延床面積（㎡）	取得年度
その他	61	火葬場		278.00	1975
	62	ごみ焼却場（塵芥処理施設）		281.00	1972
	63	ごみ焼却場（事務室）		47.76	1996
	64	みなべ最終処分場（浸出水処理棟）		195.00	2011
	65	JR 岩代駅	駅舎	82.73	2026

2．個別施設の状況

施設類型ごとの方針に記載している各項目の内容は以下のとおりです。

（1）施設別状況

● **構造**

施設構造は以下の 3 とおりで区分しています。

R C	鉄筋コンクリート造
S	鉄骨造
W	木造

● **ハード評価点**

施設の建築物としての性能面を評価する側面から以下の 3 点を考慮して、総合的に判断した結果を評定しています（9 点満点）。

① **耐用年数に対する経過度合**

建物構造・施設用途によって一意となる耐用年数に対し、建築年度からの経過年数を評価しています（経過度合が高い施設は老朽化が進んでいると捉え低評価）。

② **新耐震基準への適合性**

新耐震基準に適合しているかを中心に耐震性を評価しています。

・1981 年（昭和 56 年）以前に建築した建物：建築後の耐震補強工事実施の有無も含めて評価

・1982 年（昭和 57 年）以後に建築した建物：原則、新耐震基準に適合したものとして評価

③ **施設の劣化状況**

屋上屋根・外壁・内部造作・各設備の劣化状況を、改修工事の実施時期や経過年数を考慮の上、評価しています。

● **ソフト評価点**

施設の機能面を評価する側面から以下の３点を考慮して、総合的に判断した結果を評定しています（９点満点）。

①　施設の運営維持に係るコスト（効率性）

町直営の施設については人件費・水道光熱費・保険料等、委託の場合は委託料等、施設の運営維持に必要なコストと施設規模を勘案し、評価しています。

②　施設の利用度合

施設の収容規模・稼働日数・利用人数等を勘案し、評価しています。

③　施設の特徴

施設の利用目的・対象者・民間事業者による代替性・防災上の重要性等、町としての施設の位置づけを総合的に考慮し評価しています。

（２）主要施設の役割

主要な施設の機能や役割について記載しています。

（３）取得・改築・長寿命化改修費用の試算

施設を再取得する場合の参考数値として、固定資産台帳における各施設の取得価額を示すとともに、改築と長寿命化改修での更新費用を示しています。

前述のとおり、改築における単価は公共施設等総合管理計画の単価を使用し、長寿命化改修の場合は改築の 60%を更新費用としています。

（例）

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
3	上南部こども園	園舎	418,273	489,060	293,436

（4）更新施設の方向性と更新費用の試算上の区分

施設別状況で示したハード評価・ソフト評価での評点を踏まえて、同一の施設類型内での相対的な評価や町の実態などを考慮し、各施設の方向性を決定します。この方向性に基づいて、今後の施設のあり方を町全体で協議するために、直近 10 年での方向性（改築・長寿命化・継続使用・廃止・除却）に係る対策時期及び対策費用の目安を記載しています。次ページから各個別施設の方針を記載します。

◆　各個別施設の方針の見方　◆

方　向　性：評価を踏まえて決定した内容を記載
取 得 価 額：対策コスト算出のベース
（固定資産台帳より転記）
減価償却率：老朽化度合の目安の一つとして記載
（固定資産台帳より転記）

施設ごとに、他の同一施設類型の施設や近隣の施設との関係性や、特記事項を記載しています。
相対的な評価を行う際の参考としています。

3．上南部こども園

方　向　性	長寿命化
取 得 価 額	418,273 千円
減価償却率	23.53%

生後 6 か月以上の就学前児童を対象に、教育及び保育を希望し利用決定を受けた児童を受け入れています。地域外の利用も可能となっています。
3 歳未満の児童の利用増加に対応して、平成 29 年度に保育室を増設しました。

	2021 (令和 3)年度	2022 (令和 4)年度	2023 (令和 5)年度	2024 (令和 6)年度	2025 (令和 7)年度	2026 (令和 8)年度	2027 (令和 9)年度	2028 (令和 10)年度	2029 (令和 11)年度	2030 (令和 12)年度
工程										大規模改修
対策コスト（千円）										122,265

「長寿命化型」のコスト試算条件を基に算出した直近 10 年間の工事種別と対策コストを記載しています。

3．子育て支援施設の方針

（1）施設別状況

建物基本情報						劣化状況評価				
番号	施設名称	建物名	構造	取得年度	耐用年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
1	南部保育所	園舎	RC	1975	47	D	C	D	C	D
2	ひかり保育所	園舎	W	1992	22	A	A	A	A	A
3	上南部こども園	園舎	S	2010	34	A	A	A	A	A
4	高城こども園	園舎	W	2004	22	A	A	A	A	A
5	清川保育所	園舎	W	2012	22	A	A	A	A	A
6	南部幼稚園	園舎１-１	RC	1968	47	C	C	D	C	D
7	南部幼稚園	園舎１-２	RC	1961	47	C	C	D	C	D
8	南部幼稚園	園舎１-３	S	1976	34	C	C	C	C	C
9	上南部学童保育所	園舎	S	2013	34	A	A	A	A	A

<南部保育所>



暖房煙突　ひび割れ



トイレ　雨漏り跡

<上南部こども園>



廊下　床板のささくれ

<南部幼稚園>



園舎１―１屋根　雨染み



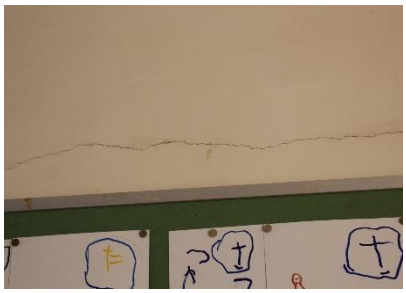
園舎１―１玄関　柱の塗装剥がれ



園舎１―２外壁　ひび割れ



園舎１―２トイレ　漏水



園舎１―２内壁　ひび割れ



園舎１―３外壁（南側）　錆

（２）主要施設の役割

●こども園・保育所・幼稚園

現在、本町には公立のこども園・保育所・幼稚園を６つ設けています。定員の合計は４７４名で、多くの児童を受け入れ可能です。2022（令和４）年３月末で、南保育所及び南部幼稚園が民間施設との統合移転によって閉園予定であり、ひかり保育所についても閉園を予定しています。

●学童保育所

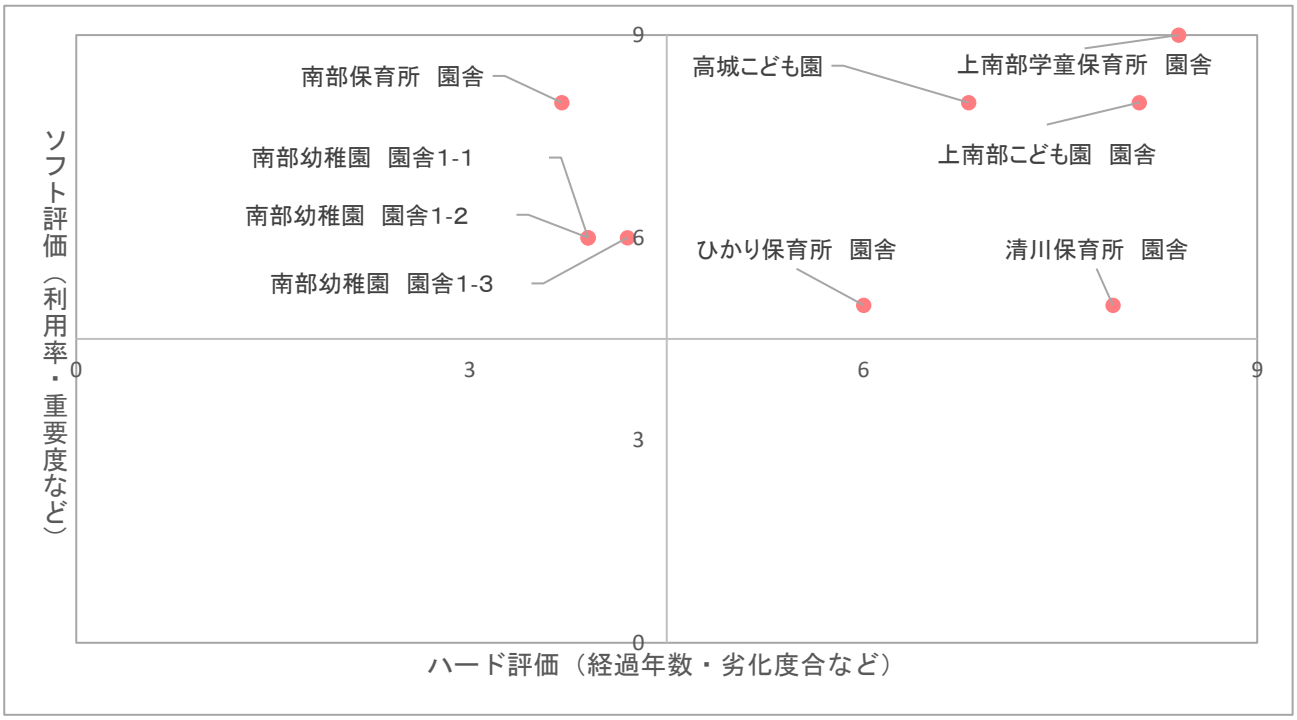
南部小学校及び生涯学習センターの隣接地に学童保育所を設けており、放課後や土曜日などに小学生の預かりを行っています。小学校児童の預かりを行うことで、町内で長期的に子育てをサポートする仕組みを整えています。

（3）取得・改築・長寿命化改修費用の試算

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
1	南部保育所	園舎	84,780	207,240	124,344
2	ひかり保育所	園舎	29,700	108,900	65,340
3	上南部こども園	園舎	418,273	489,060	293,436
4	高城こども園	園舎	196,082	216,978	130,187
5	清川保育所	園舎	82,434	97,188	58,313
6	南部幼稚園	園舎１-１	68,445	37,950	22,770
7	南部幼稚園	園舎１-２	52,920	129,360	77,616
8	南部幼稚園	園舎１-３	1,350	4,950	2,970
9	上南部学童保育所	園舎	37,616	44,685	26,811

（4）施設の具体的な方向性・対策

◆　子育て支援施設の評点結果　◆



1．南部保育所

方　向　性	廃止	生後６か月以上の就学前児童を対象に、教育及び保育を希望し利用決定を受けた児童を受け入れています。地域外の利用も可能となっています。2022（令和４）年４月には民間施設と統合移転するため閉所とする予定です。
取 得 価 額	84,780 千円	
減価償却率	91.49%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

2．ひかり保育所

方　向　性	維持	満２歳以上の就学前児童を対象に、保育を希望し利用決定を受けた児童を受け入れています。地域外の利用も可能となっています。 運営は指定管理者に委託していますが、2022（令和４）年３月31日に休所予定となっています。その後の施設の用途が決定され次第、方向性を検討します。
取 得 価 額	29,700 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

3．上南部こども園

方　向　性	長寿命化	生後６か月以上の就学前児童を対象に、教育及び保育を希望し利用決定を受けた児童を受け入れています。地域外の利用も可能となっています。 ３歳未満の児童の利用増加に対応して、2017（平成 29）年度に保育室を増設しました。
取 得 価 額	418,273千円	
減価償却率	23.53%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										大規模改修
対策コスト (千円)										122,265

4．高城こども園

方　向　性	長寿命化	高城地区の中心地に位置し、生後６か月以上の就学前児童を対象に、教育及び保育を希望し利用決定を受けた児童を受け入れており、地域外の利用も可能となっています。
取 得 価 額	196,082千円	
減価償却率	63.64%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程					長寿命化					
対策コスト (千円)					12,972					

5．清川保育所

方　向　性	長寿命化	生後６か月以上の就学前児童を対象に、教育及び保育を希望し利用決定を受けた児童を受け入れています。地域外の利用も可能となっています。 利用者数が減少しており、今後の運営には検討が必要となっています。
取 得 価 額	82,434千円	
減価償却率	27.27%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

6．南部幼稚園　園舎１－１

方　向　性	廃止	満３歳を迎えた４月以降の就学前児童の幼児教育･保育施設として設置しています。保育要件のない未就学児を受け入れられる施設は、本園と上南部こども園のみです。令和４年４月に民間施設と統合移転するため閉園する予定です。
取 得 価 額	68,445 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

7．南部幼稚園　園舎１－２

方　向　性	廃止	1961（昭和 36）年に増設した部分です。外壁の亀裂は都度、修繕を実施しています。トイレの配管及び給水配管が劣化しているため、修繕を検討しています。令和４年４月に民間施設と統合移転するため閉園する予定です。
取 得 価 額	52,920 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

8．南部幼稚園　園舎１－３

方　向　性	廃止	1976（昭和 51）年に増設した部分です。
取 得 価 額	1,350 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

9．上南部学童保育所

方　向　性	長寿命化	上南部小学校の児童を放課後及び学校休業日に預かり、保育する場として使用しています。共働きの家庭が増加し、入所を希望される保護者が増えたことから、令和３年度に上南部第二学童保育所を上南部小学校校舎内に開設するなど学童保育の需要が高まっています。
取 得 価 額	37,616千円	
減価償却率	14.71%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

4．保健・福祉施設の方針

（1）施設別状況

建物基本情報						劣化状況評価				
番号	施設名称	建物名	構造	取得年度	耐用年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
10	保健福祉センター（ふれ愛センター）	本館	S	1998	50	C	A	C	A	B
11	社会福祉センター（はあと館）		RC	1984	50	D	D	C	C	B
12	ゆうゆう館デイ・サービスセンター		S	1996	50	A	D	C	A	A
13	老人憩の家二子の里		RC	1974	50	D	C	B	A	B
14	さくら会館	会館	W	2000	22	B	A	B	A	A
15	介護予防センター		W	2003	22	B	C	D	A	A
16	高城高齢者センター		S	1985	41	B	B	D	A	A
17	清川きらく園		W	1993	24	B	D	C	A	A

<保健福祉センター（ふれ愛センター）>



屋上（北側）　ごみ詰まり・苔の発生



外周（南側）　ひび割れ



1階和室前　腐食

<ゆうゆう館デイ・サービスセンター>



屋上　機械カバーの損傷



ホール　床損傷



室内　床コンセント破損

<老人憩の家二子の里>



屋根（和室横）　破損



エアコン室外機　錆



ボイラー室　パイプの錆



和室　畳の腐食



和室　天井板のたるみ



風呂場前広場　雨漏り跡

<さくら会館>



玄関ホール　雨漏り跡

<介護予防センター>



外壁　ひび割れ



和室横　カーテンの破れ



和室横　壁クロス破れ

<高城高齢者センター>



網戸　破損



外壁　剥がれ



和室　畳の損傷

<清川きらく園>



外壁　ひび割れ



和室　戸棚の汚れ

（2）主要施設の役割

●保健福祉センター（ふれ愛センター）

本町の保健衛生業務・介護保険業務の拠点で、大ホールなど会議で使用される部屋のほか、社会福祉協議会による通所介護事業も行っています。毎年２月に町主催の大規模イベントを実施するなど、地域住民の活動や憩いの場としても利用されています。さらに、選挙の際には投票所及び開票会場にもなっています。災害時の避難所にも指定されており、停電時の自家発電機能や食糧品等の備蓄も備えています。

●ゆうゆう館デイ・サービスセンター

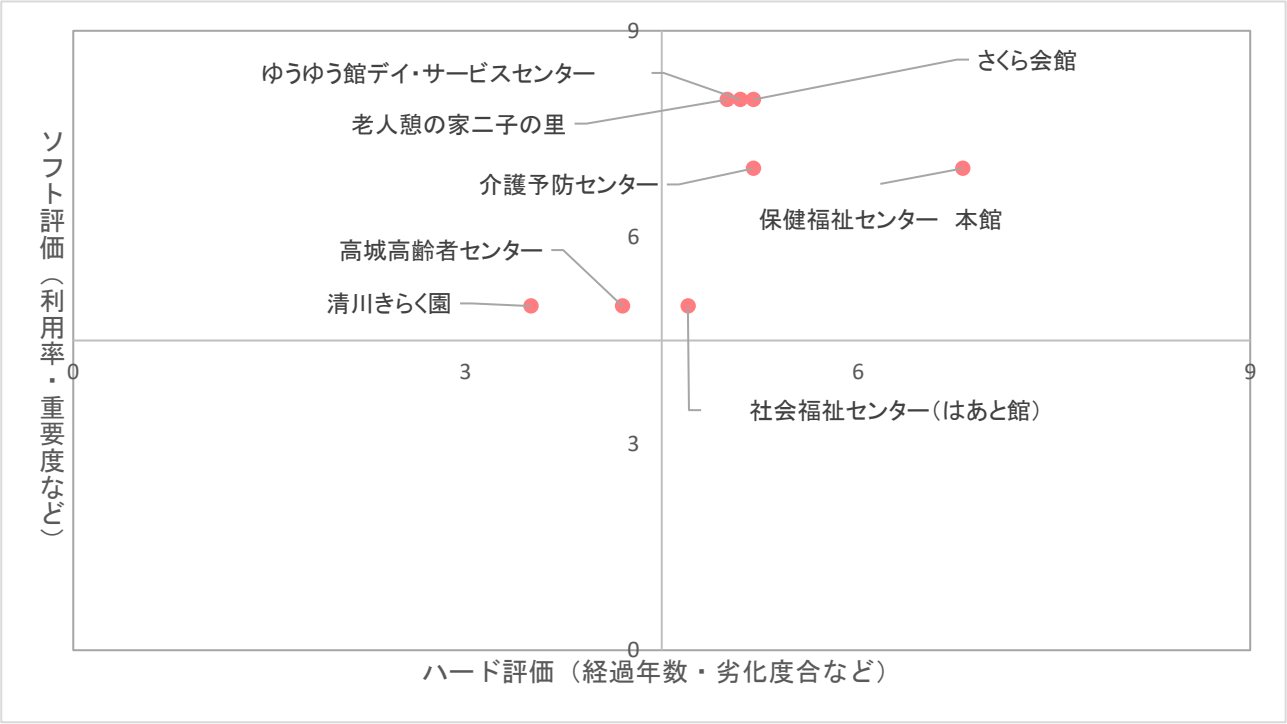
社会福祉協議会が運営するデイ・サービスセンターで、要支援・要介護認定を受けた方が利用する施設です。利用者及びその家族のニーズを捉え、個別に通所介護計画を作成することにより、適切なサービスを提供しており、地域では重要な施設として位置づけられています。

（3）取得・改築・長寿命化改修費用の試算

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
10	保健福祉センター（ふれ愛センター）	本館	954,383	924,840	554,904
11	社会福祉センター（はあと館）		248,074	448,200	268,920
12	ゆうゆう館デイ・サービスセンター		176,940	353,880	212,328
13	老人憩の家二子の里		82,620	165,240	99,144
14	さくら会館		10,350	41,400	24,840
15	介護予防センター		14,000	50,400	30,240
16	高城高齢者センター		34,245	91,800	55,080
17	清川きらく園		20,781	42,120	25,272

（4）施設の具体的な方向性・対策

◆　保健・福祉施設の評点結果　◆



10. 保健福祉センター（ふれ愛センター）

方　向　性	長寿命化	保健衛生業務・介護保険業務の中核的な拠点であり、大ホール等の各室は保健事業や会議等多目的に使用されています。また地域住民の憩いの場としての役割もあります。町内に類似の施設はありません。避難所指定されており、自家発電が可能な設備を有し、常時食糧品を備蓄しています。修繕・改修は必要に応じて実施しています。
取 得 価 額	954,383 千円	
減価償却率	40.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	8,416	8,416	8,416	8,416	8,416	8,416	8,416	8,416	8,416	8,416

11. 社会福祉センター（はあと館）

方　向　性	長寿命化	町民の福祉の向上を図り、地域福祉の拠点となる施設です。近年は、毎年修繕を実施しています。
取 得 価 額	248,074 円	
減価償却率	63.59%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修								
対策コスト (千円)	134,460	134,460								

12. ゆうゆう館デイ・サービスセンター

方　向　性	長寿命化	要支援・要介護認定を受けた方が利用するデイ・サービスセンターです。近隣に同様の機能を備えた施設がないため、地域では重要な施設です。バリアフリー化もされています。特に内部仕上げの老朽化が進んでいます。
取 得 価 額	176,940 千円	
減価償却率	44.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	5,591	5,591	5,591	5,591	5,591	1,982	1,982	1,982	1,982	1,982

13. 老人憩の家二子の里

方　向　性	改築	地域住民の憩いの場として利用されており、風呂には天然温泉を引いています。施設の老朽化が進み、加えて海の近くに位置しているため、防災上の課題があります。そのため、近年中に移転を伴う改築を予定しています。
取 得 価 額	82,620 円	
減価償却率	90.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程				改築	改築					
対策コスト (千円)				82,620	82,620					

14. さくら会館

方　向　性	長寿命化	地域住民の憩いの場及び会館や避難場所として利用されています。類似施設よりも比較的新しく、高台にあり津波の心配もないため、近隣の会館に代わって利用頻度が高まってきています。2018（平成 30）年に畳、障子、トイレの天井の修繕を行いました。
取 得 価 額	10,350 千円	
減価償却率	81.82%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

15. 介護予防センター

方　向　性	長寿命化	地域住民の憩いの場及び会館や避難場所として利用されています。近隣に同様の機能を備えた施設がありますが、当施設の方が利用度が高くなっています。バリアフリー化もされています。テント等を複数設置することが出来る広いグラウンドも備えており、非常時の利用にも適した施設です。
取 得 価 額	14,000 千円	
減価償却率	69.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程			大規模改修							
対策コスト (千円)			12,600							

16. 高城高齢者センター

方　向　性	長寿命化	地域住民の憩いの場及び会館や避難場所として利用されています。テント等を複数設置することが出来る広いグラウンドも備えており、非常時の利用にも適した施設です。近年は特に屋根及びトイレの老朽化が目立っていますが、適宜修繕を行っています。
取 得 価 額	34,245 千円	
減価償却率	82.50%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程					長寿命化改修	長寿命化改修				
対策コスト (千円)					24,006	24,006				

17. 清川きらく園

方　向　性	長寿命化	清川地域の住民憩いの場として利用されています。避難所指定はされておらず、近隣の公民館及び紀州備長炭振興館は避難所として指定されているため、防災上の重要度は低いです。
取 得 価 額	20,781 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	665	665	665	665	665	236	236	236	236	236

5．行政系施設の方針

（1）施設別状況

建物基本情報						劣化状況評価				
番号	施設名称	建物名	構造	取得年度	耐用年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
18	役場	庁舎	S	1999	38	B	B	B	C	B
19	役場	車庫	S	1999	31	B	B	-	-	-
20	役場	倉庫	S	1999	31	B	B	B	B	A
21	津波避難センター		RC	2017	24	A	A	A	A	A
22	気佐藤倉庫		S	1999	24	B	B	C	B	B
23	埴田備蓄倉庫		S	1995	31	A	A	A	A	A
24	岩代備蓄倉庫		S	1997	38	B	B	B	B	B
25	谷口水防倉庫		S	1985	31	A	B	A	B	B

<役場>



外壁　シーリング劣化

<気佐藤倉庫>



外天井　部材剥がれ



中扉　破損

（2）主要施設の役割

●役場　庁舎

築約 20 年の比較的新しい施設で建物自体の耐震性には問題ありませんが、海岸から 1 km で津波の浸水区域内に位置しており、巨大地震発生時には被害が避けられない見込みです。災害時は、3 km 内陸寄りの生涯学習センターに災害対策本部を設置予定です。

●津波避難センター・備蓄倉庫・消防倉庫等

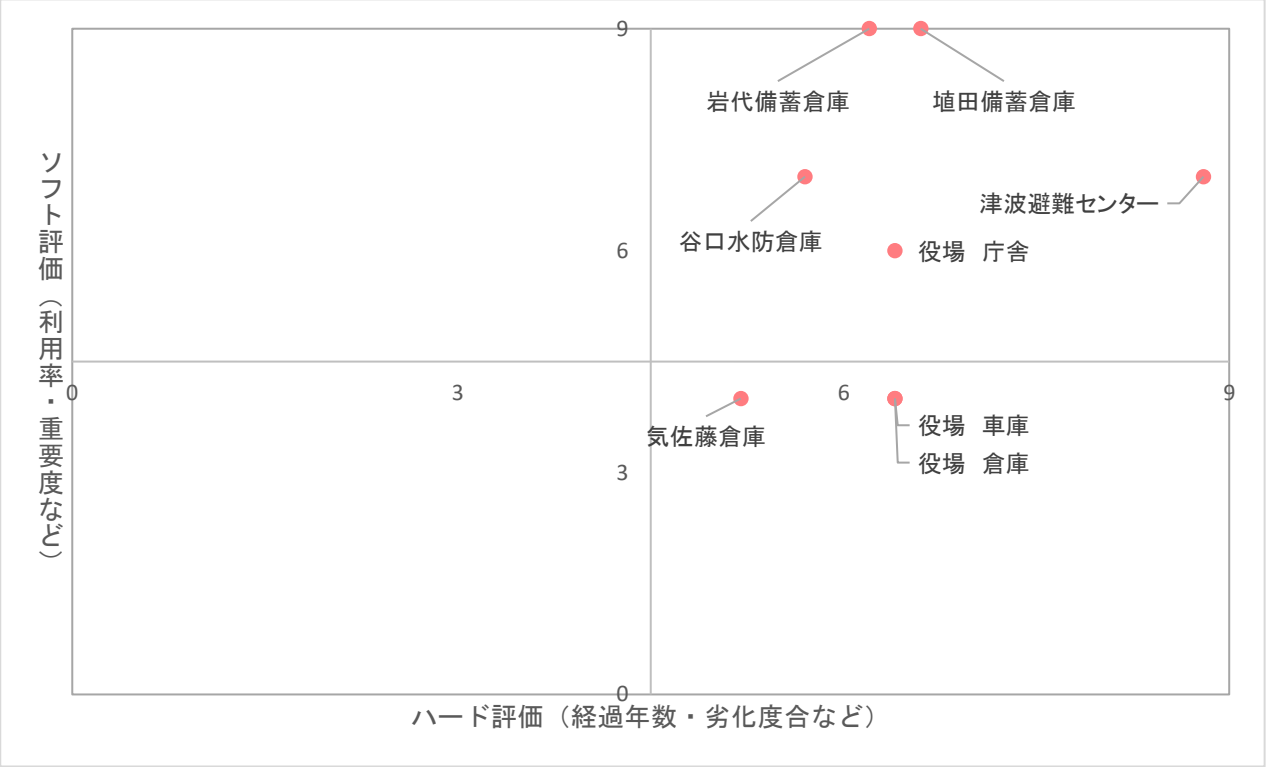
南部湾に面している本町にとって、災害対策はまちづくりにおける重要な課題のひとつです。各地区に災害用資機材や備蓄品を保管する倉庫を設置しているほか、南海トラフ巨大地震による津波の緊急避難場所として気佐藤地区に津波避難センターを設置しています。

（3）取得・改築・長寿命化改修費用の試算

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
18	役場	庁舎	301,860	1,341,600	804,960
19	役場	車庫	30,600	204,000	122,400
20	役場	倉庫	11,880	79,200	47,520
21	津波避難センター		186,126	247,268	148,361
22	気佐藤倉庫		27,540	183,600	110,160
23	埴田備蓄倉庫		11,700	78,000	46,800
24	岩代備蓄倉庫		15,235	53,200	31,920
25	谷口水防倉庫		9,155	28,000	16,800

（4）施設の具体的な方向性・対策

◆　行政系施設の評点結果　◆



18. 役場　庁舎

方　向　性	長寿命化	町の行政の中心であり、災害発生時には災害対策本部となる重要施設です。南海トラフ巨大地震による津波浸水区域内にあるため、発災時は、生涯学習センターに対策本部が設置されます。近く、エアコンの改修が予定されています。
取 得 価 額	301,860千円	
減価償却率	51.30%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	5,366	5,366	5,366	5,366	5,366	5,366	5,366	5,366	5,366	5,366

19. 役場　車庫

方　向　性	長寿命化	役場本庁舎に付随するもので、役場職員によって利用されています。
取 得 価 額	30,600千円	
減価償却率	62.70%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

20. 役場　倉庫

方　向　性	長寿命化	役場本庁舎に付随するもので、役場職員によって利用されています。停電時には、設置されている非常用発電設備を稼働し、必要箇所への電気の供給を行います。
取 得 価 額	11,880千円	
減価償却率	62.70%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

21. 津波避難センター

方　向　性	長寿命化	気佐藤・千鹿浦・南道地区の津波の避難場所や研修施設として住民に利用されています。
取 得 価 額	186,126千円	
減価償却率	3.69%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

22.気佐藤倉庫

方　向　性	長寿命化	役場業務での書類を保管する倉庫として利用しています。
取 得 価 額	27,540千円	
減価償却率	79.80%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028	1,028

23. 埴田備蓄倉庫

方　向　性	長寿命化	町の備蓄倉庫として、災害用資機材や備蓄品を保管しています。
取 得 価 額	11,700 千円	
減価償却率	72.60%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

24. 岩代備蓄倉庫

方　向　性	長寿命化	町の備蓄用倉庫及び消防団の倉庫として、災害用資機材や備蓄品を保管しています。
取 得 価 額	15,235 千円	
減価償却率	69.30%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

25. 谷口水防倉庫

方　向　性	改築	町の備蓄倉庫及び消防団の倉庫として、災害用資機材や備蓄品を保管しています。 河川拡幅工事に伴い移設される予定のため、近年中に移転を伴う改築を行います。
取 得 価 額	9,155 千円	
減価償却率	85.80%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

6．町民文化系施設、スポーツ・レクリエーション系施設の方針

（1）施設別状況

建物基本情報						劣化状況評価				
番号	施設名称	建物名	構造	取得年度	耐用年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
26	武道館		S	1980	38	B	A	D	A	A
27	梅の里スポーツクライミング施設（旧清川中学校体育館）		S	1982	47	D	D	A	A	A
28	国民宿舎紀州路みなべ	別館、本館、浴場棟、渡廊下	RC	1971	50	B	C	C	D	C
29	国民宿舎紀州路みなべ	別館２号	RC	1997	47	B	B	B	B	B
30	鶴の湯温泉休養施設	宿泊棟	S	1995	38	A	C	A	B	B
31	鶴の湯温泉休養施設	公衆浴場	W	1994	22	A	B	C	B	D
32	鶴の湯温泉休養施設	渡廊下（宿泊棟と公衆浴場間）	RC	1995	47	A	B	B	B	B
33	鶴の湯温泉休養施設	渡廊下（公衆浴場と露天風呂間）	W	1995	22	A	B	A	B	B
34	鶴の湯温泉休養施設	露天風呂	S	1995	22	B	B	B	B	D
35	鶴の湯温泉休養施設	機械室	W	1994	34	A	A	B	B	C
36	生涯学習センター		RC	1978	50	B	A	B	A	A
37	南部公民館		RC	1980	50	A	D	D	A	B
38	南部公民館岩代分館		RC	1968	50	A	C	D	A	A
39	高城公民館		RC	1968	50	C	A	A	A	A
40	清川公民館		RC	1991	50	B	C	B	A	A

<武道館>



４Ｆ天井　雨漏り跡

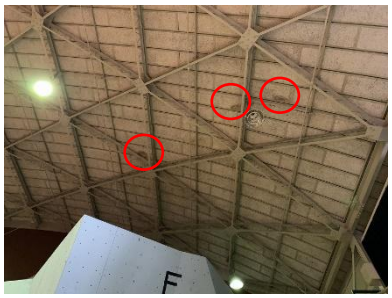


２Ｆ部室　ひび割れ



３Ｆ部室　ひび割れ

<梅の里スポーツクライミング施設（旧清川中学校体育館）>



天井　雨漏り跡



扉（西側）　錆



外壁　錆

<国民宿舎紀州路みなべ>



本館外壁　ひび割れ



本館機械室天井　鉄筋露出



本館配管　錆

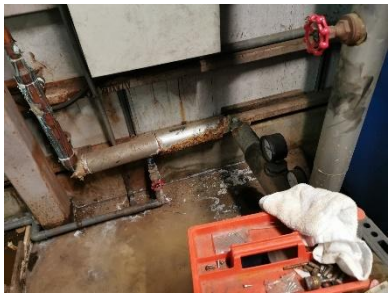
<鶴の湯温泉休養施設>



宿泊棟外壁　ひび割れ



排水溝の詰まり



機械室　錆

<南部公民館>



１Ｆ 炊事室　雨漏り跡



外壁　ひび割れ



３Ｆ 会議室 Ａ　ひび割れ

<南部公民館　岩代分館>



外壁　ひび割れ



１Ｆ 事務所　ひび割れ



２Ｆ 和室内壁　剥がれ

<高城公民館>



大会議室天井　雨漏り跡

<清川公民館>



外壁　ひび割れ



屋根　笠木劣化

（２）主要施設の役割

●国民宿舎紀州路みなべ

三方を海に囲まれたオーシャンビューが自慢の宿泊施設です。スキューバダイビング、スポーツクライミング、釣りなどのアクティビティの拠点として各施設へのアクセスも良好で、宿泊利用だけでなく日帰り温泉や、地元食材を使用した食事の提供も行っています。

●鶴の湯温泉休養施設

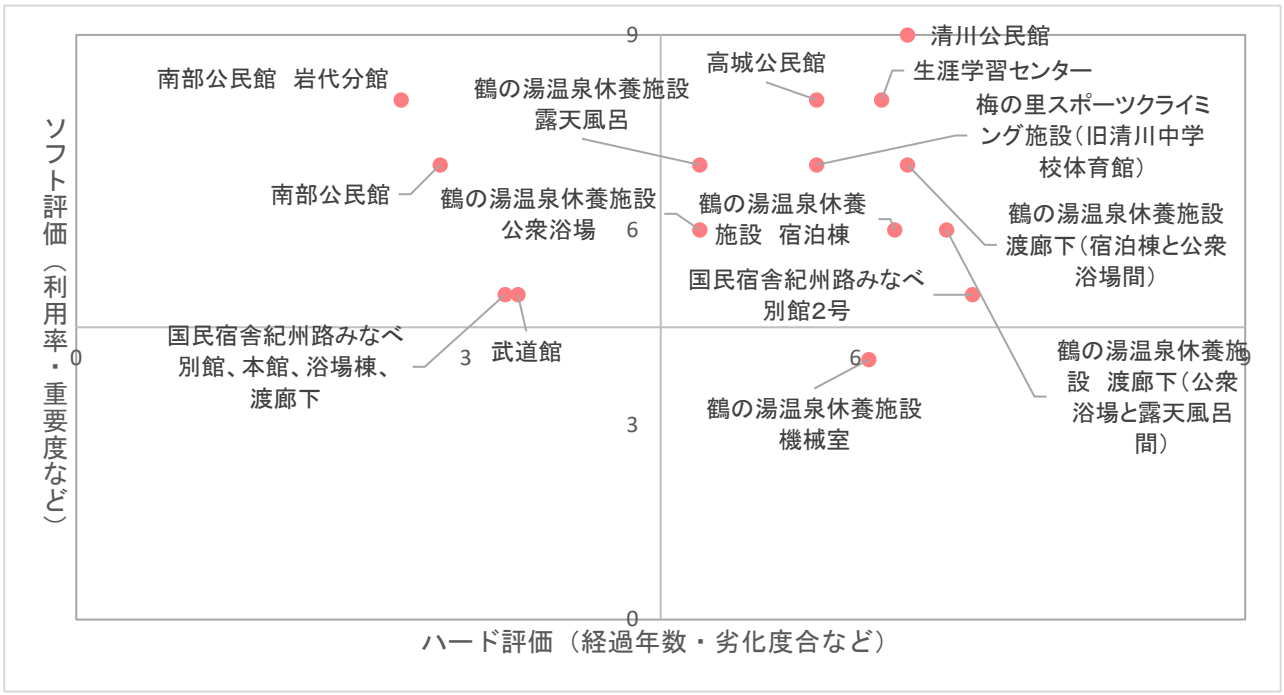
「鶴の湯温泉」は江戸時代から湯治場として近郷の人々に親しまれ、静かな山あいの温泉情緒を満喫できる湯宿として人気があります。

（３）取得・改築・長寿命化改修費用の試算

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
26	武道館		81,000	216,230	129,738
27	梅の里スポーツクライミング施設（旧清川中学校体育館）		38,880	315,720	189,432
28	国民宿舎紀州路みなべ	別館、本館、浴場棟、渡廊下	311,621	2,131,560	1,278,936
29	国民宿舎紀州路みなべ	別館２号	138,105	320,760	192,456
30	鶴の湯温泉休養施設	宿泊棟	172,333	285,120	171,072
31	鶴の湯温泉休養施設	公衆浴場	82,740	112,680	67,608
32	鶴の湯温泉休養施設	渡廊下（宿泊棟と公衆浴場間）	20,500	36,000	21,600
33	鶴の湯温泉休養施設	渡廊下（公衆浴場と露天風呂間）	20,500	36,000	21,600
34	鶴の湯温泉休養施設	露天風呂	35,226	35,640	21,384
35	鶴の湯温泉休養施設	機械室	35,753	10,080	6,048
36	生涯学習センター		338,400	748,000	448,800
37	南部公民館		136,755	492,308	295,385
38	南部公民館　岩代分館		30,915	94,400	56,640
39	高城公民館		104,000	200,000	120,000
40	清川公民館		75,465	223,600	134,160

（4）施設の具体的な方向性・対策

◆　スポーツ・レクリエーション系施設、町民文化系施設の評点結果　◆



26. 武道館

方　向　性	長寿命化	武道館、商工会館、文化財資料館、防災センターの複合施設として利用されており、一階の一部が消防車庫になっています。中学校のクラブ活動やスポーツ少年団による利用が非常に多い施設です。近年は、床の修繕と冷暖房器具の修繕を行いました。
取 得 価 額	81,000千円	
減価償却率	78.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修
対策コスト (千円)	10,206	10,206	10,206	10,206	10,206	10,206	10,206	10,206	10,206	10,206

27. 梅の里スポーツクライミング施設（旧清川中学校体育館）

方　向　性	除却	旧清川中学校の体育館を、2015 年に開催した和歌山国体に合わせて用途変更した施設です。建物の耐震性は問題ないものの、老朽化が進んでいることから解体撤去を行います。
取 得 価 額	38,880千円	
減価償却率	81.40%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程		長寿命化改修	長寿命化改修		除却	除却				
対策コスト (千円)		73,721	73,721		2,806	50,269				

28. 国民宿舎紀州路みなべ　別館、本館、浴場棟、渡廊下

方　向　性	長寿命化	観光振興の中心的な役割を担う施設として建設された施設で、宿泊利用や日帰り温泉、地元の食材を使った食事の提供等を行っています。現在では老朽化が進んでおり、エレベーター設備と照明器具の更新を予定しています。
取 得 価 額	311,621千円	
減価償却率	81.84%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程					長寿命化改修	長寿命化改修				
対策コスト (千円)					26,444	14,592				

29. 国民宿舎紀州路みなべ　別館２号

方　向　性	長寿命化	別館として本館の 26 年後に増築された施設です。本館と同様、老朽化が進んでおり、エレベーター設備と照明器具の更新を予定しています。
取 得 価 額	138,105千円	
減価償却率	48.40%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程					長寿命化改修	長寿命化改修				
対策コスト (千円)					561	21,268				

30. 鶴の湯温泉休養施設　宿泊棟

方　向　性	長寿命化	外壁に劣化が確認されていますが、おおむね計画的に修繕されており、良い状態が保たれています。客室の改修を行い、宿泊客の満足度向上にも努めています。町の重要施設であるため、今後の方針については検討委員会を設置する等、慎重に議論する必要があります。
取 得 価 額	172,333千円	
減価償却率	59.40%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454

31. 鶴の湯温泉休養施設　公衆浴場

方　向　性	長寿命化	温泉効果による健康増進と利用者間相互の親睦を深める施設として住民や宿泊客に利用されています。独特な泉質から配管や温泉機器にスケール等が付着しやすく、手間と修繕費がかさんでいます。町の重要な施設であるため、今後の方針については検討委員会を設置する等、慎重に議論する必要があります。
取 得 価 額	82,740千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	1,465	1,465	1,465	1,465	1,465	631	631	631	631	631

32. 鶴の湯温泉休養施設　渡廊下（宿泊棟と公衆浴場間）

方　向　性	長寿命化	公衆浴場と露天風呂をつなぐ連絡通路です。自動販売機の設置場所としても利用しています。
取 得 価 額	20,500千円	
減価償却率	48.40%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

33. 鶴の湯温泉休養施設　渡廊下（公衆浴場と露天風呂間）

方　向　性	長寿命化	公衆浴場と露天風呂をつなぐ連絡通路です。
取 得 価 額	20,500千円	
減価償却率	48.40%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

34. 鶴の湯温泉休養施設　露天風呂

方　向　性	長寿命化	温泉効果による健康増進と利用者間相互の親睦を深める施設として住民や宿泊客に利用されています。独特な泉質のため、配管や温泉機器にスケール等が付着しやすく、手間と修繕費がかさんでいます。町の重要施設であるため、今後の方針については検討委員会を設置する等、慎重に議論する必要があります。
取 得 価 額	35,226千円	
減 価 償 却 率	100.00％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕					
対策コスト (千円)	264	264	264	264	264					

35. 鶴の湯温泉休養施設　機械室

方　向　性	長寿命化	汲上げポンプやボイラー、熱交換器等の浴場設備を稼働させるための機器を格納しています。停電時でも対応できるように設備を整えています。鶴の湯温泉の中でも特に維持費用がかかる施設ですが、温泉運営を行うには必須の施設です。
取 得 価 額	35,753千円	
減 価 償 却 率	16.29％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37

36. 生涯学習センター

方　向　性	長寿命化	教育委員会が常駐する町教育の中枢施設です。また公民館や図書館の機能を含み、住民の交流の場としても利用されています。災害時の避難所として指定されており、津波災害発生時には役場庁舎に代わり、災害対策本部となります。
取 得 価 額	338,400千円	
減 価 償 却 率	78.00％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修
対策コスト (千円)	35,306	35,306	35,306	35,306	35,306	35,306	35,306	35,306	35,306	35,306

37. 南部公民館

方　向　性	改築	南部地区の避難所に指定されています。設備の故障が多く、通常利用にも支障が出ているため、改築としています。具体的な時期や内容については検討を行う予定です。
取 得 価 額	136,755千円	
減 価 償 却 率	98.00％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕					改築
対策コスト (千円)	10,535	10,535	10,535	10,535	10,535					246,154

38. 南部公民館 岩代分館

方　向　性	維持	築年数も古く、劣化も進んでいることから、他の会館等に利用者が流れています。行政窓口を設置しておらず、背面の傾斜地から地すべりの危険性があることから避難所指定も出来ません。今後、近隣の会館等の方針や利用状況を考慮した上で当施設の方針について検討していきます。
取 得 価 額	30,915千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

39. 高城公民館

方　向　性	長寿命化	高城地区の交流の場として建築されており、地区内で唯一の 100 人規模で利用が可能な集会室を持つ公民館です。行政窓口が設置されていることに加えて、避難場所として指定されています。2019（令和元）年には、調理実習室、大会議室、トイレの改修工事を行っています。耐震工事も実施済です。
取 得 価 額	104,000千円	
減価償却率	65.08%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修
対策コスト (千円)	8,320	8,320	8,320	8,320	8,320	8,320	8,320	8,320	8,320	8,320

40. 清川公民館

方　向　性	長寿命化	清川地区の交流の場として建築されており、地区内で唯一の 100 人規模で利用が可能な集会室を持つ公民館です。行政窓口が設置されていることに加えて、避難場所として指定されていることから、重要な施設と位置付けられています。
取 得 価 額	75,465千円	
減価償却率	52.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	1,140	1,140	1,140	1,140	1,140	1,140	1,140	1,140	1,140	1,140

7．医療施設の方針

（1）施設別状況

建物基本情報						劣化状況評価				
番号	施設名称	建物名	構造	取得年度	耐用年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
41	高城診療所	医務室	S	1981	41	B	D	B	A	A
42	高城診療所	住宅	S	1981	38	C	D	C	A	A

<高城診療所>



医務室外壁　ひび割れ



住宅庇　ひび割れ



外壁　ひび割れ

（2）主要施設の役割

●高城診療所

高城・清川地区で唯一の医療機関であり、当該地域において重要な公共施設のひとつです。医師は隣接する住宅に居住しており、災害時にも対応できます。有床診療所ではないため、入院が必要な場合には車で約 40 分の紀南病院（田辺市）等を紹介しています。

（3）取得・改築・長寿命化改修費用の試算

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
41	高城診療所	医務室	46,744	90,800	54,480
42	高城診療所	住宅	29,348	75,200	45,120

（４）施設の具体的な方向性・対策

41. 高城診療所　医務室

方　向　性	長寿命化	高城･清川地区で唯一の診療機関として重要性が高い施設であることから、2016（平成 28）年に屋根の防水工事、2018（平成 30）年には給水管・浄化槽などの修繕工事を実施し、随時メンテナンスを行ってきました。しかし、築 40 年に差し掛かり、壁やドアなどに老朽化によるゆがみが生じています。
取 得 価 額	46,744千円	
減価償却率	74.02％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修								
対策コスト (千円)	23,744	23,744								

42. 高城診療所　住宅

方　向　性	長寿命化	高城診療所院長の居宅で、診療所と一体的な造りになっています。医務室と同様に重要性が高いことから、屋根の防水工事及び浄化槽設置工事などを随時実施してきました。2019（令和元）年には室内の段差解消などの工事を行い、利便性が向上しました。
取 得 価 額	29,348千円	
減価償却率	100.00％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修								
対策コスト (千円)	19,665	19,665								

8．社会教育系施設、産業系施設、公園、その他の方針

（1）施設別状況

建物基本情報						劣化状況評価				
番号	施設名称	建物名	構造	取得年度	耐用年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
43	千里ウミガメ館		S	2018	34	A	A	A	A	A
44	図書館（ゆめよみ館）	本館	S	2000	50	A	C	C	C	A
45	うめ振興館		RC	1996	50	B	B	B	B	B
46	旧うめ 21 研究センター	研究棟	S	1985	41	C	B	B	C	C
47	旧うめ 21 研究センター	栽培研究棟	S	1988	34	C	B	B	C	C
48	旧うめ 21 研究センター	乾燥室	S	1985	34	C	B	B	C	C
49	旧うめ 21 研究センター	格納庫	S	1985	34	C	B	B	C	C
50	みなべ町総合施設	総合施設	RC	1975	47	B	B	B	A	A
51	紀州備長炭振興館		W	1990	24	C	C	C	C	C
52	Ｍｉ館		RC	1956	38	B	C	B	C	C
53	目津公園公衆便所		RC	1993	27	B	B	B	B	B
54	小目津公園公衆便所		RC	1994	26	B	C	B	B	B
55	旧清川中学校	管理教室棟	RC	1985	47	A	B	B	B	B
56	旧清川中学校	特別教室	S	1977	47	A	B	B	B	B
57	旧清川中学校	会議室	S	1979	47	A	B	B	B	B
58	堺森の鼻休憩所	休憩所	RC	2004	47	B	B	B	A	A
59	JR 南部駅トイレ	便所	W	2015	15	A	A	A	A	A
60	二子の浜公衆便所	便所	S	1992	31	B	B	B	B	B
61	火葬場		RC	1975	45	B	B	A	B	B
62	ごみ焼却場	塵芥処理施設	RC	1972	48	C	D	C	C	C
63	ごみ焼却場	事務室	RC	1996	48	B	C	C	C	C
64	みなべ最終処分場	浸出水処理棟	S	2011	9	A	A	A	A	A
65	JR 岩代駅	駅舎	W	2026	17	A	B	A	C	C

<図書館（ゆめよみ館）>　　旧うめ 21 研究センター



外壁　シーリング劣化



空調機器　錆



外壁　雨垂れ

<Mi 館>



外壁　ひび割れ



壁紙　剥がれ

<ごみ焼却場>



塵芥処理施設天井　鉄筋露出



塵芥処理施設内装　割れ



塵芥処理施設外壁　剥がれ



事務室　シーリング劣化



事務室内装　シロアリ被害

（2）主要施設の役割

●図書館（ゆめよみ館）

本町の図書館は 2000（平成 12）年に生涯学習の拠点としてオープンし、ゆめよみ館の愛称で親しまれています。周辺には、小・中・高等学校などの教育機関が集まっているほか、金融機関、郵便局、ＪＲ南部駅などの生活動線にもアクセスしやすい非常に立地条件に恵まれた場所に位置しています。

また隣接する南部幼稚園が令和４年３月に閉園予定であることから、施設の利用価値を高めるため、一体的な整備を進める必要があります。

●うめ振興館

「梅の里みなべ町」の顔として、世界に情報発信する拠点施設で、多くの人々の交流ポイントとなっています。梅の歴史や特徴を楽しく学べるだけでなく、町の歴史や文化財を知ることができます。梅や備長炭を購入できる物産コーナーも備えています。

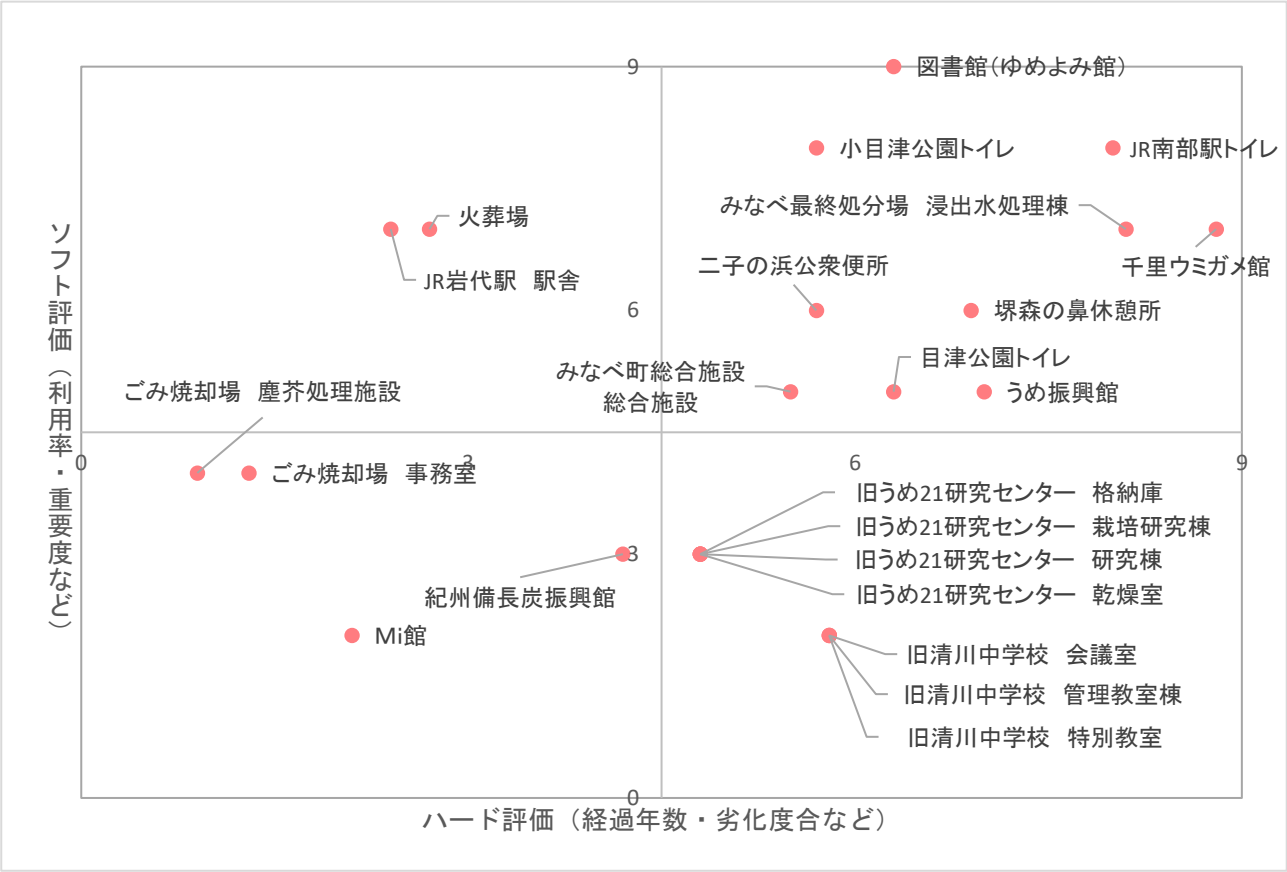
（3）取得・改築・長寿命化改修費用の試算

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
43	千里ウミガメ館		66,733	68,320	40,992
44	図書館（ゆめよみ館）		164,160	486,400	291,840
45	うめ振興館		226,610	916,680	550,008
46	旧うめ 21 研究センター	研究棟	107,082	262,000	157,200
47	旧うめ 21 研究センター	栽培研究棟	18,437	72,000	43,200
48	旧うめ 21 研究センター	乾燥室	2,951	24,000	14,400
49	旧うめ 21 研究センター	格納庫	1,967	23,200	13,920
50	みなべ町総合施設	総合施設	67,320	149,600	89,760
51	紀州備長炭振興館		59,100	116,000	69,600
52	Ｍｉ館		30,290	93,200	55,920
53	目津公園公衆便所		6,417	13,662	8,197
54	小目津公園公衆便所		6,200	13,200	7,920
55	旧清川中学校	管理教室棟	2,565	493,560	296,136
56	旧清川中学校	特別教室	131,355	103,680	62,208
57	旧清川中学校	会議室	6,615	17,640	10,584
58	堺森の鼻休憩所	休憩所	6,720	34,560	20,736
59	JR 南部駅トイレ		20,185	14,904	8,942
60	二子の浜公衆便所		2,675	13,759	8,255
61	火葬場		43,090	100,080	60,048
62	ごみ焼却場	塵芥処理施設	43,555	101,160	60,696

番号	施設名	建物名	取得価額（千円）	改築（建替え）費用（千円）	長寿命化改修費用（千円）
63	ごみ焼却場	事務室	7,403	17,194	10,316
64	みなべ最終処分場	浸出水処理棟	13,650	70,200	42,120
65	JR 岩代駅	駅舎	0	29,783	17,870

（4）施設の具体的な方向性・対策

◆　社会教育系施設、産業系施設、その他施設の評点結果　◆



43. 千里ウミガメ館

方　向　性	長寿命化	ウミガメの調査研究や保護活動の拠点として 2018（平成 30）年に建設されました。調査員らが寝泊まりすることができる和室や展示室のほか、一般の方向けの展示室も設けています。
取 得 価 額	66,733千円	
減価償却率	–	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

44. 図書館（ゆめよみ館）

方　向　性	長寿命化	誰もが利用できる生涯学習の場として利用される、町内でも重要な施設として位置づけています。
取 得 価 額	164,160千円	
減価償却率	38.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕	部位修繕
対策コスト (千円)	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150	7,150

45. うめ振興館

方　向　性	長寿命化	梅栽培の背景にある農村文化及び環境形成等に関する情報を発信し、町外の方に農村都市交流施設として、うめへの理解を深めていただくための施設です。近年は併設している公衆トイレの修繕の頻度が高くなっており、経年劣化に対応する修繕が必要となります。
取 得 価 額	226,610千円	
減価償却率	44.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

46. 旧うめ 21 研究センター　研究棟

方　向　性	維持	2015（平成27）年にうめ21研究センターが廃止され、現在は公共下水道汚泥の処理施設として民間業者に貸し出しています。設備の改修費用は民間業者が負担する取り決めであるため、方向性は「維持」としています。
取 得 価 額	107,082千円	
減価償却率	82.50%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

47. 旧うめ 21 研究センター　栽培研究棟

方　向　性	維持	2015（平成 27）年にうめ 21 研究センターが廃止され、現在は公共下水道汚泥の処理施設として民間業者に貸し出しています。設備の改修費用は民間業者が負担する取り決めであるため、方向性は「維持」としています。
取 得 価 額	18,437千円	
減価償却率	87.00％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

48. 旧うめ 21 研究センター　乾燥室

方　向　性	維持	2015（平成 27）年にうめ 21 研究センターが廃止され、現在は公共下水道汚泥の処理施設として民間業者に貸し出しています。設備の改修費用は民間業者が負担する取り決めであるため、方向性は「維持」としています。
取 得 価 額	1,967 千円	
減価償却率	99.00％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

49. 旧うめ 21 研究センター　格納庫

方　向　性	維持	2015（平成 27）年にうめ 21 研究センターが廃止され、現在は公共下水道汚泥の処理施設として民間業者に貸し出しています。設備の改修費用は民間業者が負担する取り決めであるため、方向性は「維持」としています。
取 得 価 額	2,951千円	
減価償却率	99.00％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

50. みなべ町総合施設

方　向　性	長寿命化	民間業者に貸し出し、障がい者福祉施設として使用されています。工事や修繕が発生した際は内容や規模に応じて都度、民間業者と負担に関する相談を行う必要があります。
取 得 価 額	67,320千円	
減価償却率	94.60％	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修
対策コスト (千円)	7,824	7,824	7,824	7,824	7,824	7,824	7,824	7,824	7,824	7,824

51. 紀州備長炭振興館

方　向　性	長寿命化	紀州備長炭の生産力の向上に寄与し、歴史や伝統、文化を広く県内外の人々に対して普及啓発するための施設です。2022(令和4)年度には内装のリフォームを行う予定です。
取 得 価 額	59,100千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										長寿命化改修
対策コスト (千円)										34,800

52. Ｍｉ館

方　向　性	維持	信用金庫として使用されていた施設を譲り受け、現在は商工会によって使用されています。利用度も低いことから「維持」としていますが、今後は廃止も視野に入れて検討を行う予定です。
取 得 価 額	30,290千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

53. 目津公園トイレ

方　向　性	維持	浜辺で磯遊びや釣りを楽しむ方向けの施設です。
取 得 価 額	6,417 千円	
減価償却率	65.79%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

54. 小目津公園トイレ

方　向　性	維持	小目津公園の利用者のためのトイレです。
取 得 価 額	6,200 千円	
減価償却率	63.16%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

55. 旧清川中学校　管理教室棟

方　向　性	除却	2014（平成 26）年 3 月に廃校となった後、地元住民の要望により解体を行わずに建物を残していましたが、老朽化が進んでいることから解体撤去を行います。
取 得 価 額	2,565千円	
減価償却率	72.60%	

	2021 (令和 3)年度	2022 (令和 4)年度	2023 (令和 5)年度	2024 (令和 6)年度	2025 (令和 7)年度	2026 (令和 8)年度	2027 (令和 9)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程					除却	除却				
対策コスト (千円)					4,387	78,585				

56. 旧清川中学校　特別教室

方　向　性	除却	2014（平成 26）年 3 月に廃校となった後、地元住民の要望により解体を行わずに建物を残していましたが、老朽化が進んでいることから解体撤去を行います。
取 得 価 額	131,355千円	
減価償却率	90.20%	

	2021 (令和 3)年度	2022 (令和 4)年度	2023 (令和 5)年度	2024 (令和 6)年度	2025 (令和 7)年度	2026 (令和 8)年度	2027 (令和 9)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程					除却	除却				
対策コスト (千円)					922	16,508				

57. 旧清川中学校　会議室

方　向　性	除却	2014（平成 26）年 3 月に廃校となった後、地元住民の要望により解体を行わずに建物を残していましたが、老朽化が進んでいることから解体撤去を行います。
取 得 価 額	6,615千円	
減価償却率	83.60%	

	2021 (令和 3)年度	2022 (令和 4)年度	2023 (令和 5)年度	2024 (令和 6)年度	2025 (令和 7)年度	2026 (令和 8)年度	2027 (令和 9)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程					除却	除却				
対策コスト (千円)					157	2,808				

58. 堺鼻の森休憩所

方　向　性	長寿命化	浜辺で磯遊びや釣りを楽しむ方向けの休憩所です。トイレとシャワーを併設しています。2014（平成 26）年にトイレの一部を洋式化しました。
取 得 価 額	6,720 千円	
減価償却率	41.18%	

	2021 (令和 3)年度	2022 (令和 4)年度	2023 (令和 5)年度	2024 (令和 6)年度	2025 (令和 7)年度	2026 (令和 8)年度	2027 (令和 9)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程				大規模改修						
対策コスト (千円)				8,640						

59. ＪＲ南部駅トイレ

方　向　性	維持	JR 南部駅を利用する方向けのトイレです。便器の洋式化を完了しています。
取 得 価 額	20,185千円	
減価償却率	20.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

60. 二子の浜公衆便所

方　向　性	維持	二子の浜を訪れた方向けの公衆便所です。2014（平成 26）年に便器を一部洋式化し、2019（令和元）年に公共下水に接続しました。
取 得 価 額	2,675 千円	
減価償却率	83.87%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

61. 火葬場

方　向　性	長寿命化	町内で唯一の火葬場です。町外からの受け入れを行っていることもあり、重要度の高い施設です。
取 得 価 額	43,090 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

62. ごみ焼却場　塵芥処理施設

方　向　性	維持	焼却処分は田辺市に委託しているため、資源ごみの選別作業場として利用されています。特に老朽化が著しいため、今後の利用を継続するのであれば改修が必要です。方向性は「維持」としていますが、今後の利用用途の検討結果によっては方向性を再検討します。
取 得 価 額	43,555 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修	長寿命化改修
対策コスト (千円)	5,444	5,444	5,444	5,444	5,444	5,444	5,444	5,444	5,444	5,444

63. ごみ焼却場　事務室

方　向　性	維持	ごみ焼却場（塵芥処理施設）の受付及び職員控室として利用されている建屋です。特に老朽化が著しいため、今後の利用を継続するのであれば改修が必要です。方向性は「維持」としていますが、今後の利用用途の検討結果によっては方向性を再検討します。
取 得 価 額	7,403 千円	
減価償却率	64.71%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

64. みなべ最終処分場　浸出水処理棟

方　向　性	長寿命化	最終処分場の水処理を行う施設です。非常に重要な施設であることと、代替となる施設がないことから、方向性を「長寿命化」としています。
取 得 価 額	13,650 千円	
減価償却率	20.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程										
対策コスト (千円)										

65. ＪＲ岩代駅　駅舎

方　向　性	長寿命化	1931（昭和 6）年完成の建物で、経年による老朽化が進んでいます。JR 岩代駅を利用する方や、地元住民にとっても重要な施設であるため、長寿命化改修を行う予定です。
取 得 価 額	0 千円	
減価償却率	100.00%	

	2021 (令和３)年度	2022 (令和４)年度	2023 (令和５)年度	2024 (令和６)年度	2025 (令和７)年度	2026 (令和８)年度	2027 (令和９)年度	2028 (令和10)年度	2029 (令和11)年度	2030 (令和12)年度
工程						長寿命化改修				
対策コスト (千円)						60,000				

Ⅴ　まとめ

１．個別施設計画の達成による財政効果

建物の長寿命化に取り組みながら施設の統廃合についても進めていくという本計画の方針を実施した場合、つまり従来型から長寿命化型へ対応した場合、その財政効果は 84 億円と試算されました。

しかしながら、依然として財政的には厳しい状況は続きます。本計画を着実に実行しつつ、施設の利用や劣化度合の把握を今まで以上に行い、将来的な計画の更新を見据え、検討を始める必要があります。

＜施設類型別のコスト削減効果＞

【従来型の更新費用】　（単位：千円）

	2021～2030 年	2031～2040 年	2041～2050 年	2051～2060 年	合計
子育て支援施設	176,510	144,368	461,508	413,629	1,196,015
保健・福祉施設	844,372	1,341,540	247,410	340,560	2,773,882
行政系施設	91,946	2,001,417	7,000	732,168	2,832,531
スポーツ・レクリエーション系施設	2,690,222	836,280	665,878	209,070	4,401,450
町民文化系施設	1,546,112	223,600	383,677	803,900	2,957,289
医療施設	166,000	0	41,500	0	207,500
産業系施設	682,000	974,680	185,000	229,170	2,070,850
社会教育系施設	71,501	260,280	243,200	189,920	764,901
公園	673	26,862	0	6,716	34,251
その他	827,940	52,315	238,590	92,864	1,211,709
合計	7,097,275	5,861,343	2,473,763	3,017,996	18,450,377

【長寿命化型の費用】　（単位：千円）

	2021～2030 年	2031～2040 年	2041～2050 年	2051～2060 年	合計	削減額
子育て支援施設	176,510	35,468	276,905	231,842	720,725	△ 475,290
保健・福祉施設	621,304	804,924	218,970	340,560	1,985,758	△ 788,125
行政系施設	63,946	1,253,577	-	640,261	1,957,783	△ 874,747
スポーツ・レクリエーション系施設	276,214	363,370	78,930	236,995	955,509	△ 3,445,941
町民文化系施設	746,491	567,314	323,077	803,900	2,440,782	△ 516,507
医療施設	86,818	-	41,500	-	128,318	△ 79,182
産業系施設	113,041	622,208	29,000	378,770	1,143,019	△ 927,831
社会教育系施設	71,501	163,000	145,920	162,592	543,013	△ 221,888
公園	-	-	-	-	-	△ 34,251
その他	63,084	25,020	20,736	100,080	208,920	△ 1,002,789
合計	2,218,907	3,834,881	1,135,038	2,895,000	10,083,826	△ 8,366,551

2．個別施設計画における現状認識と推進体制

（1）課題に対しての現状認識

本町においても全国の状況と同様に公共施設の老朽化が進行し、多くの施設が更新時期を迎える中、少子高齢化による税収の減少や社会保障経費の増加などにより厳しい財政見通しであることに変わりはなく、全ての公共施設の数や規模をそのまま維持管理し、更新していくことは難しいと考えられます。このように財政状況が厳しさを増す中、町民のニーズに対応したまちづくりに対応するため、老朽化した施設の長寿命化、継続使用、廃止を計画的かつ効率的に実施していきます。

本計画にて各施設の「ハード評価」と「ソフト評価」を実施したことで、施設のあり方が見える化されました。今後は各施設の方向性に対して具体的な行動を起こさなければならない選択に迫られますが、この見える化された情報を活用し、具体的な行動の優先順位付けを行っていきます。

（2）推進体制

「みなべ町長期総合計画」や「みなべ町公共施設等総合管理計画」を前提とすることにより、公共施設等の現状や課題を統一的に把握し、維持、保全等の管理を全庁的に取り組みます。また、施設利用者や町民との情報共有や合意形成にあたっては、随時情報提供を行い、町全体で共有化を図ります。

参考資料

【基本的な用語】

長寿命化	建物を将来にわたって長く使い続けるため、耐用年数を延ばすこと。
保全	建物や設備が完成してから取り壊すまでの間、その性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能や機能を確保し、保持し続けること。保全のための手段として、点検・診断、改修等がある。
予防保全	損傷が軽微である早期段階から、性能や機能の保持・回復を図るために修繕等を行う、予防的な保全のこと。なお、あらかじめ周期を決めて計画的に修繕等を行う保全のことを「計画保全」という。
事後保全	老朽化による不具合が生じた後に修繕等を行う、事後的な保全のこと。
維持管理	建物や設備の性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能や機能を確保し、保持し続けるため、建物や設備の点検・診断を行い、必要に応じて建物の改修や設備の更新を行うこと。
更新	既存の建物や設備を新しく改めること。建物の場合は、「改築」と同義ととらえてよい。
改築	老朽化により構造上危険な状態にあったり、利用上、著しく不適当な状態にあったりする既存の建物を「建替える」こと。
修繕	経年劣化した建物の部分を、既存のものと概ね同じ位置におおむね同じ材料、形状、寸法のものを用いて原状回復を図ること。
大規模改修	計画的に、劣化した部材・部品あるいは機器などの性能または機能について、原状の状態に回復すること。
長寿命化改修	長寿命化を行うために、物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、性能や機能を求められる水準まで引き上げる改修を行うこと。 躯体自体を対象としない設備の改修であっても、その改修により法定耐用年数を超えて設定した使用目標年数まで当該施設を使用することが可能であるならば、長寿命化事業の一つとして実施することとする。

【計画関係】

インフラ 長寿命化基本計画	国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図るとともに、維持管理・更新に係る産業の競争力を確保するための方向性を示すものとして、国や地方公共団体、その他民間企業等が管理するあらゆるインフラを対象に策定された基本計画。（2013（平成 25）年 11 月インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）
インフラ長寿命化計画 （行動計画）	インフラ長寿命化基本計画において、各インフラを管理・所管する者が、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにするものとして策定することとされた計画。地方公共団体が策定する行動計画は「公共施設等総合管理計画」に該当するものである。
個別施設毎の長寿命化計画 （個別施設計画）	インフラ長寿命化基本計画において、各インフラの管理者が、個別施設毎の具体の対応方針を定めるものとして策定することとされた計画。

みなべ町個別施設計画

みなべ町役場　総務課

〒645-0002　和歌山県日高郡みなべ町芝 742 番地

TEL：0739-72-2015